

令和元年度 第1回 愛知県道路交通渋滞対策推進協議会

【目次】

1. これまでの取り組み経緯……………	1
2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果……………	6
3. 今年度の取り組み予定……………	16
4. 交通状況のモニタリング……………	28
5. 県全体の交通状況・トピック等……………	39

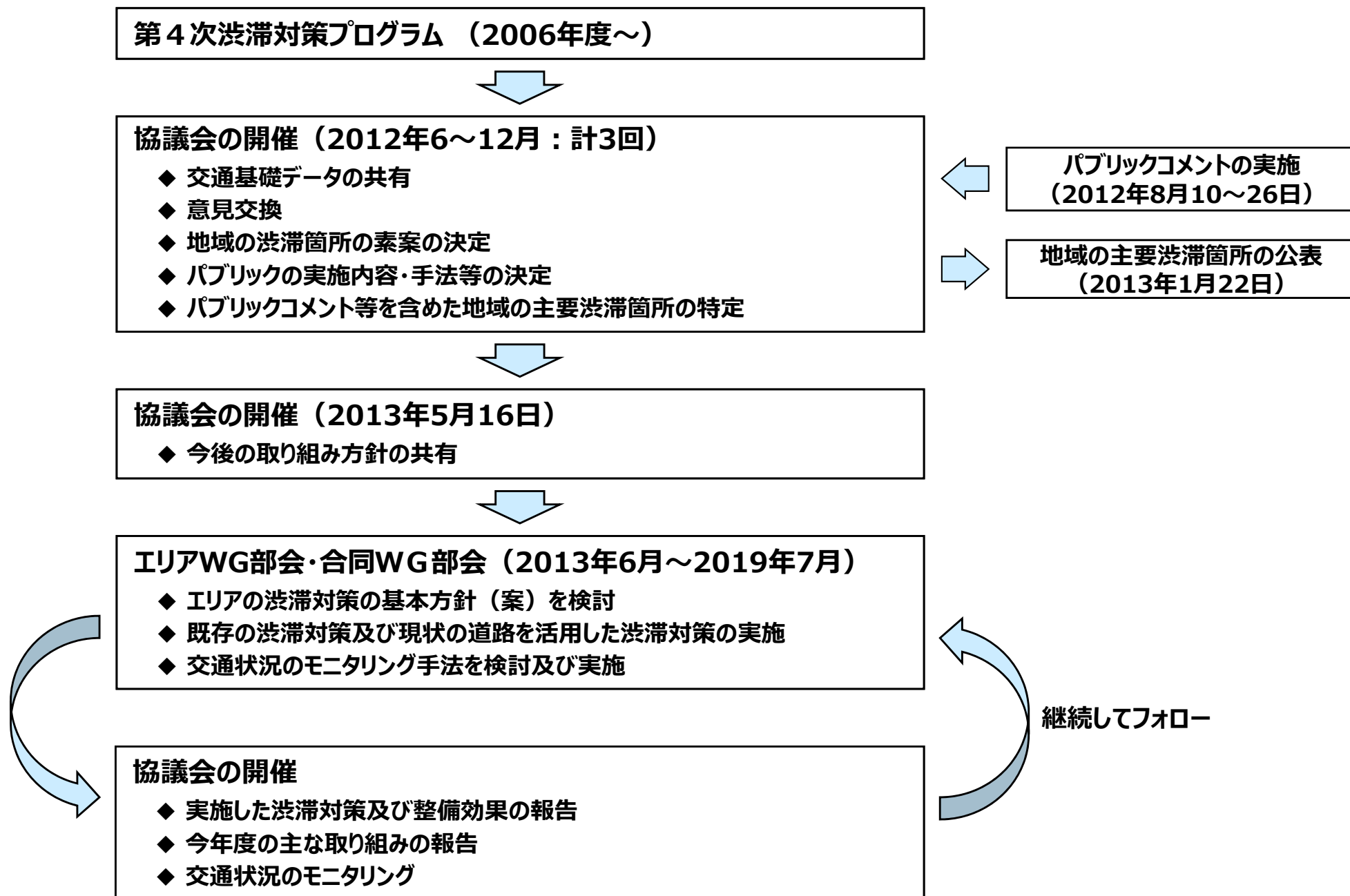
2019年8月1日（木）

愛知県道路交通渋滞対策推進協議会 事務局

1. これまでの取り組み経緯

1. これまでの取り組み経緯

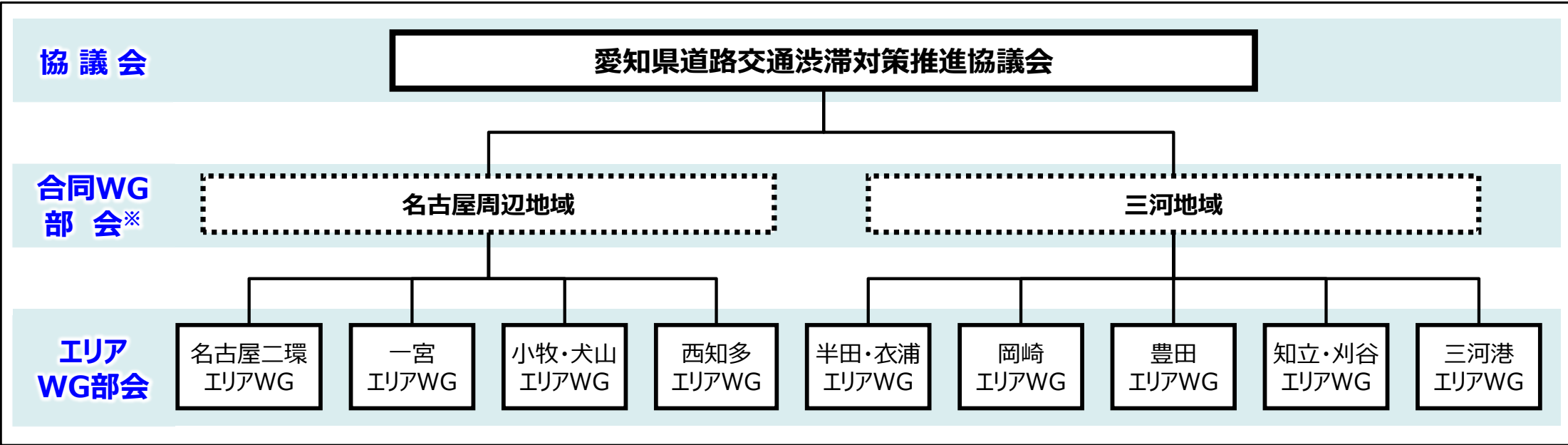
(1) 検討の流れ



1. これまでの取り組み経緯

(2) 検討体制

- エリアワーキング部会において、エリアの交通課題に対する検討を進め、渋滞対策推進協議会に検討状況及び結果を報告



※合同WG部会は、必要に応じて開催

■ エリア別の主要渋滞箇所数

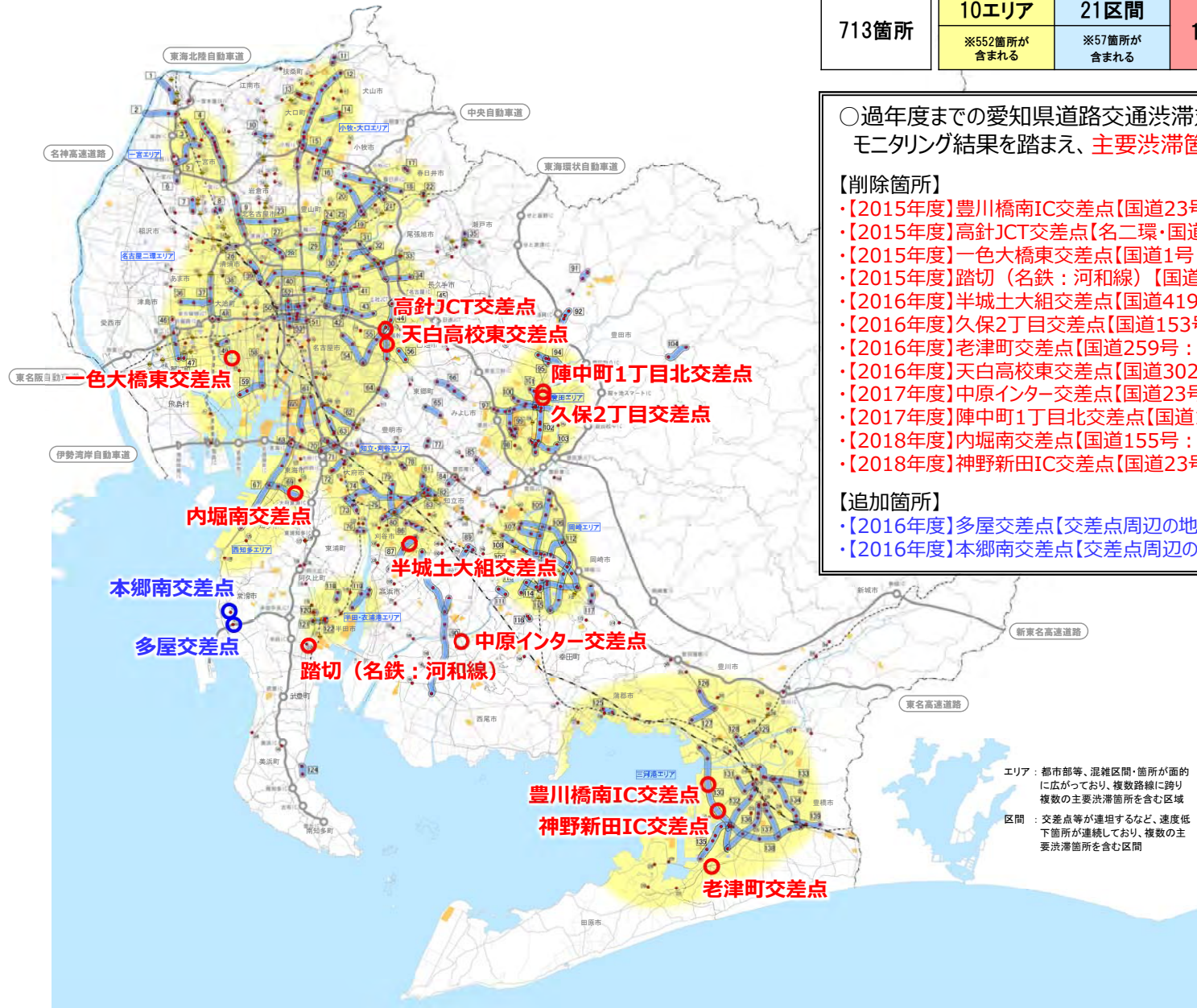
合同WG部会	名古屋周辺地域				三河地域					名古屋周辺地域 三河地域	合計
エリアWG部会	名古屋二環 周辺	一宮	小牧・犬山	西知多	半田・衣浦	岡崎	豊田	知立・刈谷	三河港	エリア外※	
主要渋滞箇所数											
選定時（2012年）	217	23	43	14	20	60	49	51	86	160	723
現在（2018年度末）	214 (-3)	23	43	13 (-1)	19 (-1)	60	47 (-2)	50 (-1)	83 (-3)	161 (+1)	713 (-10)

※エリア部会に含まれていない主要渋滞箇所（160箇所）は、近接するエリアで交通状況の確認・対策内容を検討

1. これまでの取り組み経緯

(3) 地域の主要渋滞箇所（一般道）

愛知県 地域の主要渋滞箇所図（一般道）



主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
713箇所	10エリア ※552箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

○過年度までの愛知県道路交通渋滞対策推進協議会における交通状況のモニタリング結果を踏まえ、**主要渋滞箇所の削除（12箇所）、追加（2箇所）**

【削除箇所】

- ・【2015年度】豊川橋南IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】
- ・【2015年度】高針JCT交差点【名二環・国道302号：開通】
- ・【2015年度】一色大橋東交差点【国道1号：4車線拡幅事業】
- ・【2015年度】踏切（名鉄：河和線）【国道247号踏切除却事業】
- ・【2016年度】半城土大組交差点【国道419号：刈谷拡幅事業（4車線化）】
- ・【2016年度】久保2丁目交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
- ・【2016年度】老津町交差点【国道259号：植田バイパス：開通】
- ・【2016年度】天白高校東交差点【国道302号：供用】
- ・【2017年度】中原インター交差点【国道23号：岡崎バイパス4車線化事業】
- ・【2017年度】陣中町1丁目北交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
- ・【2018年度】内堀南交差点【国道155号：東海拡幅事業（4車線化）】
- ・【2018年度】神野新田IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】

【追加箇所】

- ・【2016年度】多屋交差点【交差点周辺の地域開発】
- ・【2016年度】本郷南交差点【交差点周辺の地域開発】

凡 例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- ◆ 箇所（踏切）
- 区間
- エリア

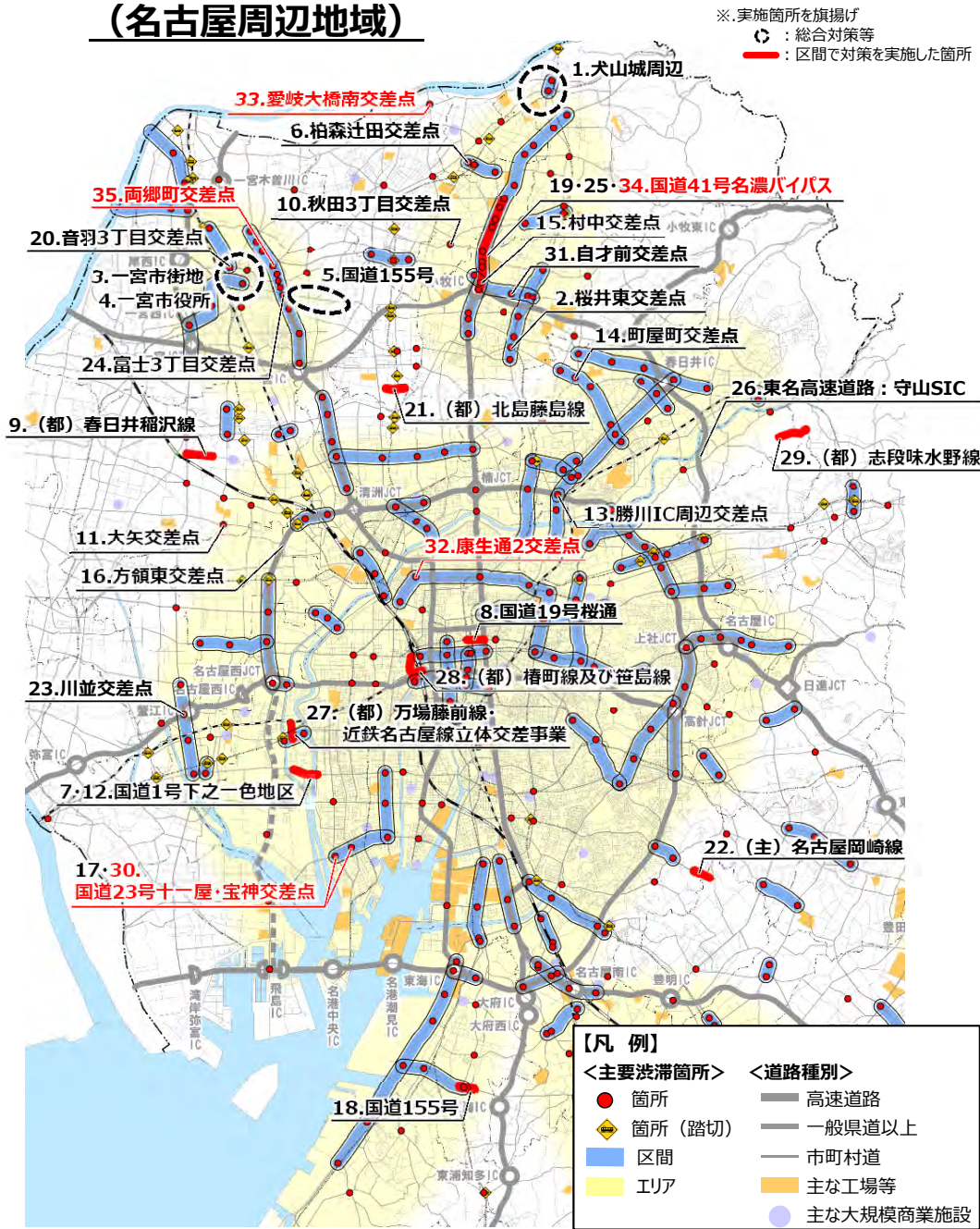
<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

(1) 2013年度～2018年度実施の主な対策
(名古屋周辺地域)



・総合対策等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

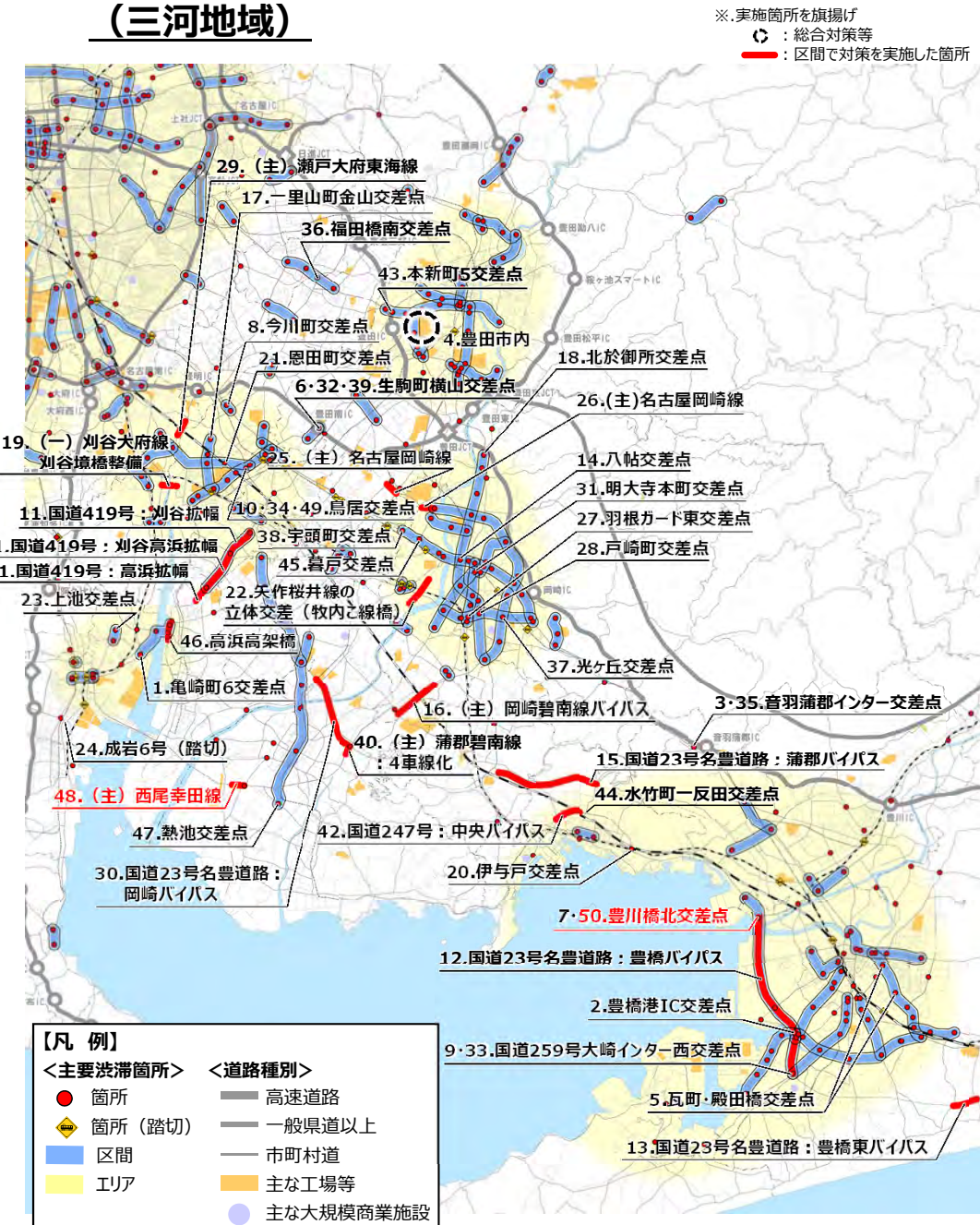
No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
1	2014年 11月～	犬山城周辺における交通分散を図る情報提供	犬山市	小牧・犬山エリア
2	" 12月22日	桜井東交差点 信号現示改良（南北方向に右折矢印を設置）	愛知県警察	小牧・犬山エリア
3	2015年 7月	「一宮七夕まつり」の無料シャトルバス運行や情報提供による渋滞緩和	一宮市	一宮エリア
4	2016年 7月	一宮市役所での「スタイル勤務」の実施	一宮市	一宮エリア
5	" 8月～	国道155号：看板案内等による交通分散誘導	一宮市	一宮エリア

・道路整備等

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
6	2013年 10月	（一）齊藤羽黒線：柏森辻田交差点 交差点改良	愛知県	小牧・犬山エリア
7	2014年 3月	国道1号下之一色地区：4車線化（高杉町交差点～下之一色交差点）	国土交通省	名古屋二環エリア
8	2015年 3月20日	国道19号桜通：自転車レーンの整備（桜通大津～高岳交差点間）	国土交通省 愛知県警察	名古屋二環エリア
9	" 3月20日	（都）春日井稲沢線 現道拡幅	稲沢市	名古屋二環エリア
10	2016年 1月	（一）若宮江南線：秋田3丁目交差点 停止指導線設置	愛知県 愛知県警察	小牧・犬山エリア
11	" 2月	県道給父清須線×市道（大矢交差点）：右折帯の整備・現道拡幅	稲沢市	名古屋二環エリア
12	" 3月 5日	国道1号：下之一色地区 4車線化（下之一色交差点～権野交差点）	国土交通省	名古屋二環エリア
13	" 3月23日	国道302号勝川IC周辺：車線運用の改良（勝川町4交差点、勝川町4東交差点）	国土交通省	名古屋二環エリア
14	" 3月29日	（主）春日井一宮線：町屋町交差点 交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
15	" 4月 3日	国道41号：村中交差点車線運用変更	国土交通省	小牧・犬山エリア
16	" 8月	（一）給父清須線：方領東交差点 交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
17	" 11月	国道23号：十一屋・宝神交差点 ラバーポール撤去	国土交通省	名古屋二環エリア
18	2017年 1月27日	国道155号：東海拡幅 4車線拡幅	愛知県	西知多エリア
19	" 2月 1日	国道41号：名濃バイパス 北行き3車線化（部分開通）	国土交通省	小牧・犬山エリア
20	" 2月14日	（一）名古屋一宮線：音羽3丁目交差点 交差点改良	愛知県	一宮エリア
21	" 3月30日	（都）北島藤島線：街路改良事業	岩倉市	小牧・犬山エリア
22	" 3月30日	（主）名古屋岡崎線：暫定開通	愛知県 名古屋市	名古屋二環エリア
23	" 6月30日	（主）名古屋蟹江弥富線：川並交差点 右折車線設置	愛知県	名古屋二環エリア
24	" 11月 2日	国道155号：富士3丁目交差点 車線運用の変更	愛知県 愛知県警察	一宮エリア
25	2018年 2月18日	国道41号：名濃バイパス 南行き3車線化（部分開通）	国土交通省	小牧・犬山エリア
26	" 3月24日	東名高速道路：守山スマートIC 供用	名古屋市 NEXCO中日本	名古屋二環エリア
27	" 5月25日	（都）万場藤前線と近鉄名古屋線との立体交差事業	名古屋市	名古屋二環エリア
28	" 9月16日	（都）椿町線及び笹島線：整備	名古屋市	名古屋二環エリア
29	" 10月 1日	（都）志段味水野線 整備	名古屋市	名古屋二環エリア
30	" 10月	国道23号：十一屋・宝神交差点 右折レーン延伸・迂回促進看板	国土交通省	名古屋二環エリア
31	" 11月	国道155号：自才前交差点 右折車線の整備（小牧市道）	愛知県・小牧市	小牧・犬山エリア
32	" 12月	国道22号：康生通2交差点 第2右折車線の延伸	国土交通省	名古屋二環エリア
33	2019年 2月	（主）江南線：愛岐大橋南交差点 右折指導線の設置	愛知県	小牧・犬山エリア
34	" 2月	国道41号：名濃バイパス 6車線化（部分開通）	国土交通省	小牧・犬山エリア
35	" 3月	国道22号：両郷町交差点 左折車線の延伸	国土交通省	一宮エリア

2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

(1) 2013年度～2018年度実施の主な対策
(三河地域)



・総合対策等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
1	2013年 12月10日	国道247号：亀崎町6交差点 信号現示変更	愛知県警察	半田・衣浦エリア
2	2015年 2月24日	国道23号：豊橋港IC交差点 信号現示変更	愛知県警察	三河港エリア
3	" 3月26日	国道1号：音羽蒲郡インター交差点 交通状況の情報提供	愛知県警察	三河港エリア
4	" 7月～9月	豊田市街地への案内標識（路面標示・案内看板）を改善	国土交通省・愛知県・NEXCO・豊田市	豊田エリア
5	" 10月26日	国道1号：瓦町・殿田橋交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
6	2016年 3月	国道419号：生駒町横山交差点 信号現示見直し	愛知県警察	豊田エリア
7	" 3月	国道23号：名豊道路 豊川橋北交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
8	" 10月17日～28日	国道1号：今川町交差点における時間分散を促す情報提供	国土交通省	知立・刈谷エリア
9	" 12月	国道259号：大崎インター西交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
10	2017年11月～2018年2月	国道23号：上重原IC（鳥居交差点） 迂回誘導看板の設置	国土交通省	知立・刈谷エリア

・道路整備等

No	開通時期	対策内容	実施主体	エリア
11	2013年 6月	国道419号：刈谷拡幅[刈谷市松栄町3丁目～刈谷市小垣江町]	愛知県	知立・刈谷エリア
12	" 6月16日	国道23号：名豊道路 豊橋バイパス4車線化	国土交通省	三河港エリア
13	" 6月23日	国道23号：名豊道路 豊橋東バイパス開通	国土交通省	三河港エリア
14	" 7月 5日	国道1号：八帖交差点 右折2車線化	国土交通省	岡崎エリア
15	2014年 3月23日	国道23号：名豊道路 蒲郡バイパス開通	国土交通省	三河港エリア
16	" 3月28日	（主）岡崎碧南線 バイパス整備	愛知県	岡崎エリア
17	" 5月30日	（主）豊田知立線：一里山町金山交差点 交差点改良	愛知県	知立・刈谷エリア
18	" 6月	国道248号：北於御所交差点 交差点改良	岡崎市	岡崎エリア
19	" 11月15日	（一）刈谷大府線 刈谷境橋整備[熊野町6丁目～森岡工業団地南]	愛知県	知立・刈谷エリア
20	" 12月 5日	国道247号：伊与戸交差点 交差点改良	愛知県	三河港エリア
21	2015年 1～2月	国道155号：恩田町交差点 交差点改良	愛知県	知立・刈谷エリア
22	" 2月15日	（都）矢作桜井線 立体交差（牧内と線橋）	岡崎市	岡崎エリア
23	" 2月27日	（一）半田東浦線：上池交差点 交差点改良	愛知県	半田・衣浦エリア
24	" 2月27日	国道247号：成岩6号 踏切除去事業	愛知県	半田・衣浦エリア
25	" 3月	（主）名古屋岡崎線 2車拡幅[橋目町御小西～里町寺山]	愛知県	岡崎エリア
26	" 5月	（主）名古屋岡崎線 2車拡幅[小針町南～北野小学校南]	愛知県	岡崎エリア
27	" 5月	（主）岡崎刈谷線：羽根ガド東交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
28	" 7月	（主）岡崎刈谷線：戸崎町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
29	" 8月	（主）瀬戸大府東海線 4車線化[北崎交差点～横根町後田交差点]	愛知県	知立・刈谷エリア
30	2016年 2月26日	国道23号：名豊道路 岡崎バイパス（4車線化）	国土交通省	岡崎エリア
31	" 3月	（一）岡崎幸田線：明大寺本町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
32	" 6月	（主）名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 車線増設	愛知県	豊田エリア
33	" 8月	国道259号：大崎インター西交差点 車線増設	愛知県	三河港エリア
34	2017年 2月	（主）知立東浦線：鳥居交差点 左折車線の設置	愛知県	知立・刈谷エリア
35	" 2月	国道1号：音羽蒲郡インター交差点 右折車線増設	愛知県	三河港エリア
36	" 2月	国道153号：福田橋南交差点 右折車線延伸	国土交通省	豊田エリア
37	" 3月	（主）岡崎環状線：光ヶ丘交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
38	" 9月	国道1号：宇頭町交差点 右折滞留長の延伸	国土交通省	岡崎エリア
39	" 9月	（主）名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 右折専用車線延伸	愛知県	豊田エリア
40	" 10月	（一）蒲郡碧南線 4車線化[西尾東IC～西尾東IC南]	愛知県	岡崎エリア
41	" 11月	国道419号：刈谷高浜拡幅 4車線化	愛知県	知立・刈谷エリア
42	" 11月	国道247号：中央バイパス 全線開通	愛知県	三河港エリア
43	" 12月	（一）宮上知立線：本新町5交差点 交差点改良	愛知県	豊田エリア
44	2018年 1月	国道247号：水竹町一反田交差点 右折車線延伸	愛知県	三河港エリア
45	" 2月	国道1号：暮戸交差点 右折車線延伸	国土交通省	岡崎エリア
46	" 3月24日	国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業 高浜高架橋整備	愛知県	半田・衣浦エリア
47	" 4月	（主）豊田一色線：熱池町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
48	" 5月	（主）西尾幸田線 4車線化[上矢田南交差点]	愛知県	岡崎エリア
49	" 10月	国道23号：上重原ICオランプ（鳥居交差点） 交差点改良	国土交通省	知立・刈谷エリア
50	" 11月	国道23号：豊川橋北交差点 交差点改良	国土交通省	三河港エリア
51	2019年 1月	国道419号：高浜拡幅 4車線化（吉浜小学校東～神明町）	愛知県	知立・刈谷エリア

2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

利用者団体連携

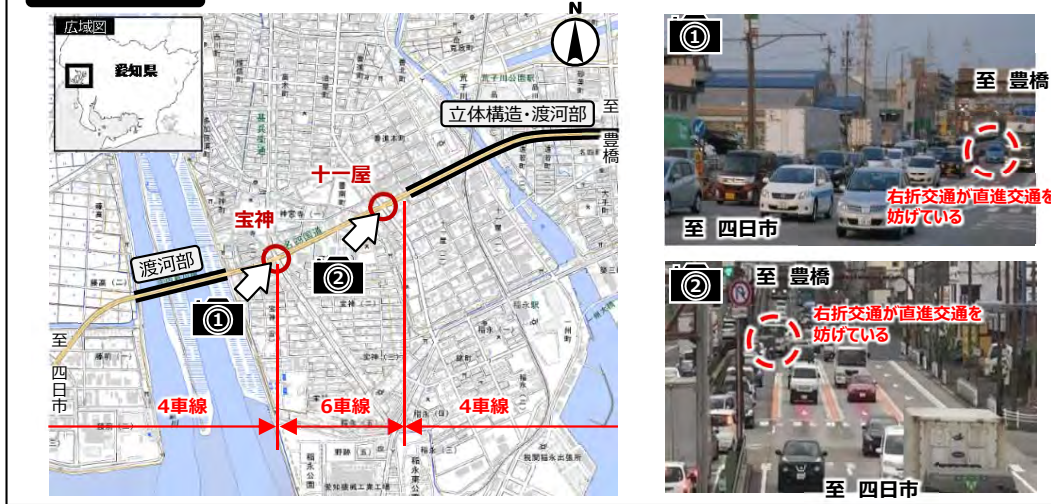
【対策30：名古屋周辺地域】

名古屋二環エリア

(2) 国道23号：十一屋・宝神交差点【右折レーン延伸・迂回促進看板】（実施主体：国土交通省）：2018年10月完了

- 右折交通の直進阻害による渋滞発生を抑制するため、右折滞留長の延伸、迂回を促す看板を設置。（2018年10月完了）
- 宝神交差点・十一屋交差点ともに直進阻害の緩和による捌け交通量が増加し、交通状況の改善が観測された。

位置図



対策概要

下り方向：十一屋交差点・宝神交差点：右折滞留長の延伸（十一屋交差点：15m延伸、宝神交差点：29m延伸）及び右折交通に対して、宝神交差点から十一屋交差点への経路分散を促す看板を設置（上り・下り方向）

東行き交通（右折）に対して、宝神交差点から十一屋交差点に経路分散を促す施策



整備効果

・国道23号：下り方向について、宝神交差点・十一屋交差点ともに、右折滞留長の延伸により、右折交通による直進阻害が緩和し、右折車線の隣に位置する直進車線の捌け交通量が増加。また、直進阻害の緩和により、宝神交差点上流側の速度が向上し、交通状況が改善。

■ 右折交通の直進阻害の緩和（右折滞留長：延伸による効果）

・宝神交差点

・十一屋交差点

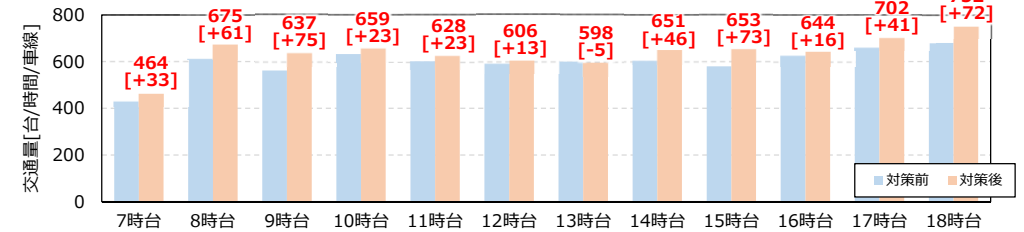
	信号 サイクル数	直進阻害	
		【有】	【無】
対策前	218	49[22%]	169[78%]
対策後	227	6[3%]	221[97%]

	信号 サイクル数	直進阻害	
		【有】	【無】
対策前	219	42[19%]	177[81%]
対策後	226	13[6%]	213[94%]

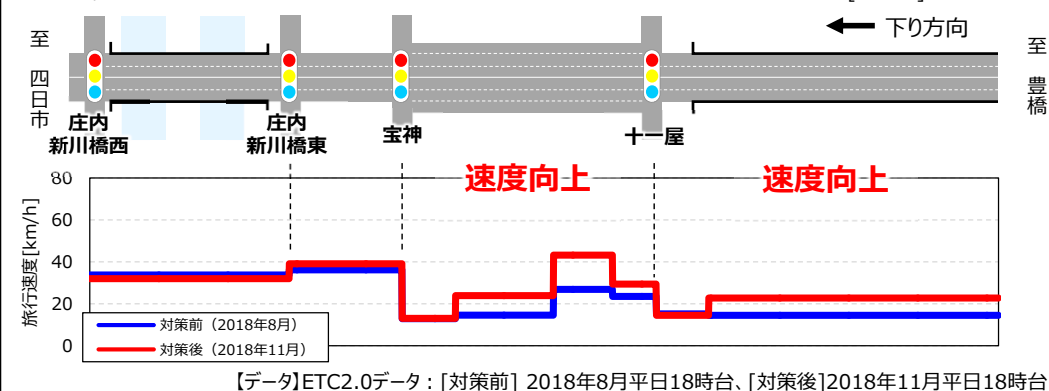
約20ポイント増加

約13ポイント増加

・十一屋交差点における右折車線の隣に位置する直進車線の捌け交通量の変化



■ 下り方向の速度状況変化（18時台）



2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

利用者団体連携

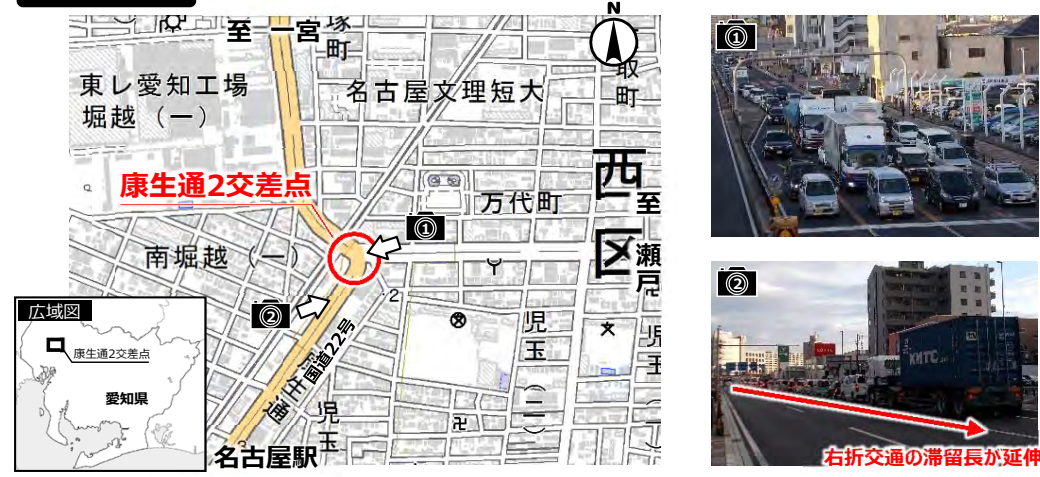
【対策32：名古屋周辺地域】

名古屋二環エリア

(3) 国道22号：康生通2交差点 第2右折車線の延伸（実施主体：国土交通省）：2018年12月完了

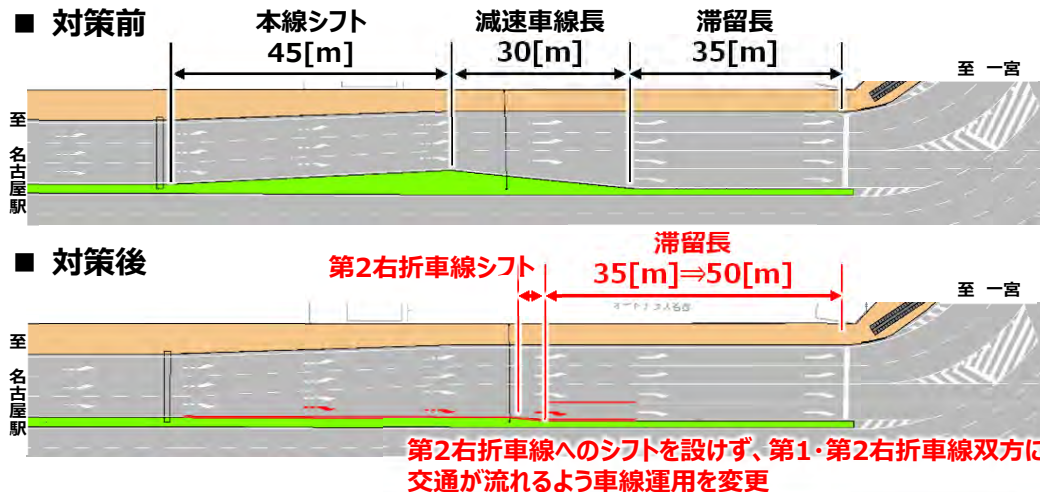
- 国道22号（下り方向）：康生通2交差点では、右折交通の集中による渋滞が発生（最大渋滞長：210[m]）
- 第2右折車線の滞留長を35[m]⇒50[m]に延伸したことにより、交差点の通過旅行時間が短縮し、交通状況が改善。

位置図



対策概要

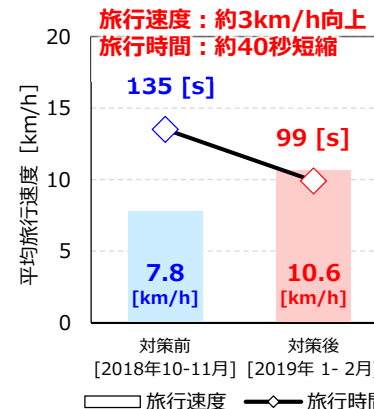
・ 国道22号（下り方向）について、右折滞留長を35[m]⇒50[m]に15[m]延伸。また、第1・第2右折車線の利用台数が均等となるように、車線運用を変更。



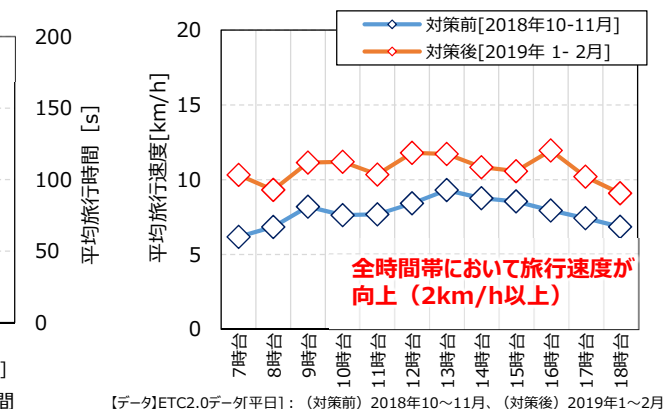
整備効果

・ 第2右折車線の滞留長を35[m]⇒50[m]に延伸するとともに、車線運用を変更することにより、交差点の通過旅行時間が短縮。また、速度低下箇所（滞留末尾位置）が全体的に交差点に近づいている傾向にあり、滞留長の短縮が想定される。
※今後、交通量調査を実施予定

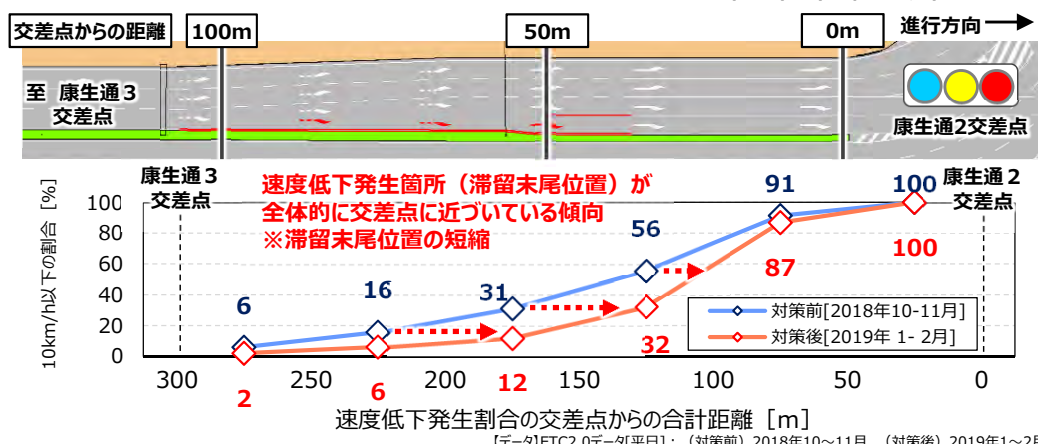
■ 昼間12時間の平均旅行速度・旅行時間変化



■ 時間帯別旅行速度変化



■ 交差点からの合計距離に応じた速度低下発生割合



2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

【対策48：三河地域】

岡崎エリア

(4) (主) 西尾幸田線 4車線化[上矢田南交差点] (実施主体：愛知県)：2018年5月完了

- (主) 西尾幸田線 (上矢田南交差点) を4車線化整備 (2018年5月完了)。4車線化整備における交差点改良により、西向き交通状況について、上矢田南交差点を先頭とした速度低下区間が減少。

位置図



対策概要

- ・上矢田南交差点の西向き車線 (1車線) を新設し、合計2車線とする。

■ 対策前



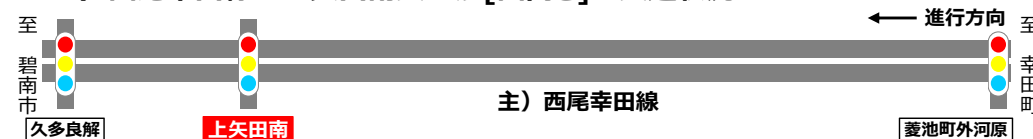
■ 対策後



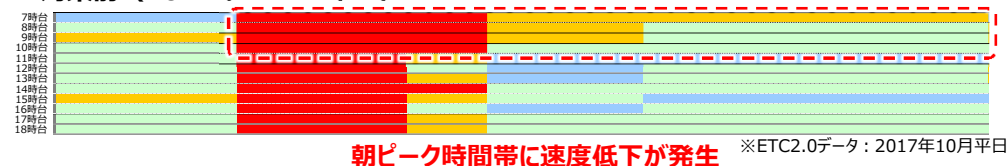
整備効果

- ・ (主) 西尾幸田線：上矢田南交差点における西向き交通状況は、朝ピーク時間帯において、対策前は速度低下が発生していたが、対策後は速度低下区間が短縮し、交通状況が改善。

■ 主) 西尾幸田線：上矢田南交差点[西向き]：交通状況



・ 対策前 (2017年10月：平日)

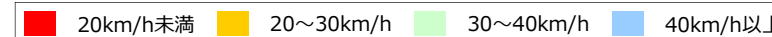


朝ピーク時間帯に速度低下が発生 ※ETC2.0データ：2017年10月平日

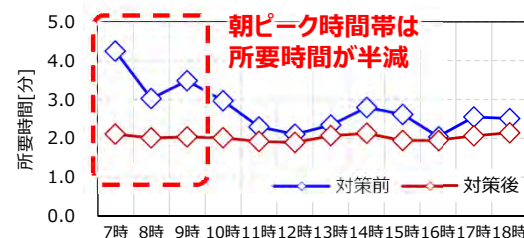
・ 対策後 (2018年10月：平日)



朝ピーク時間帯の速度低下が解消 ※ETC2.0データ：2018年10月平日



■ 菱池町外河原交差点→ 上矢田南交差点 (約1km)：所要時間



■ 対策後の状況



2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

【対策33：名古屋周辺地域】

小牧・犬山エリア

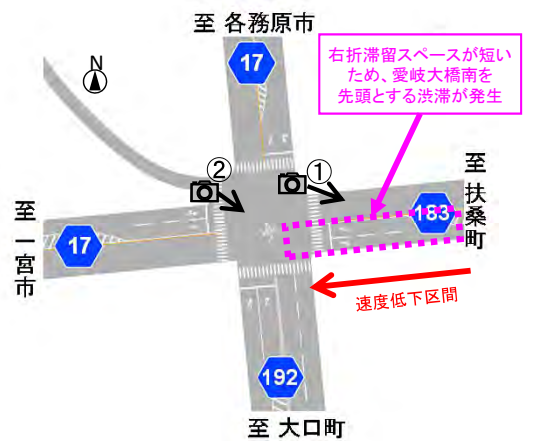
(5) (主) 江南関線：愛岐大橋南交差点 右折指導線の設置 (実施主体：愛知県)：2019年2月完了

- 愛岐大橋南交差点は(主)江南関線と県道183号浅井犬山線、県道192号草井羽黒線の交差点であり、東側流入部では、右折車両が右折レーンをはみ出し後続車両へ影響しているため、東側流入部に右折指導線を設置。
- この対策により、朝ピーク時の速度低下が若干緩和。

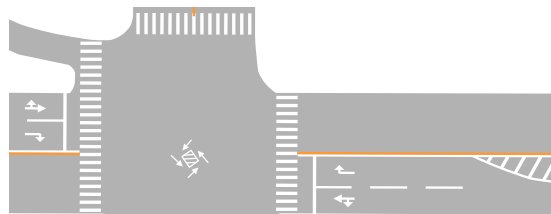
位置図



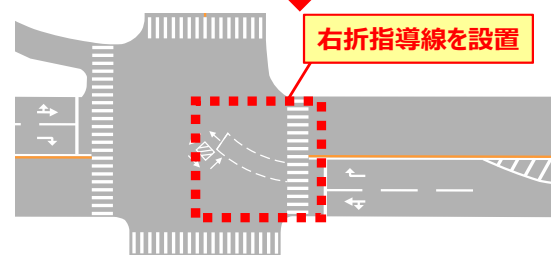
対策概要



対策前



対策後



整備効果

対策前

現況写真①



右折待ち車両による
後続車両への阻害

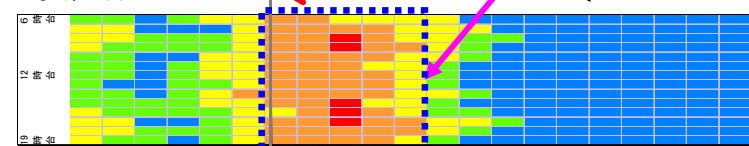
対策後

現況写真②



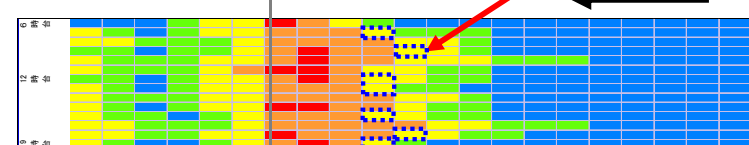
対策前

■ 県道183号 東→西



対策後

■ 県道183号 東→西



速度低下区間：旅行速度20km/h以下の区間

2. 昨年度までに実施した渋滞対策 及び 効果

【対策34：名古屋周辺地域】

小牧・犬山エリア

(6) 国道41号：名濃バイパス 6車線化（部分開通）（実施主体：国土交通省）：2019年2月部分開通

- 横内西交差点から中小口3丁目交差点までの区間において、昼間6車線化（一部6車線化完成）。
- この対策により、横内西交差点から中小口3丁目交差点の区間の平均旅行速度が大きく改善。
（下り：朝ピーク 18 ⇒ 32km/h、夕ピーク 17 ⇒ 31km/h 上り：朝ピーク 19 ⇒ 41km/h、夕ピーク 28 ⇒ 38km/h）

位置図



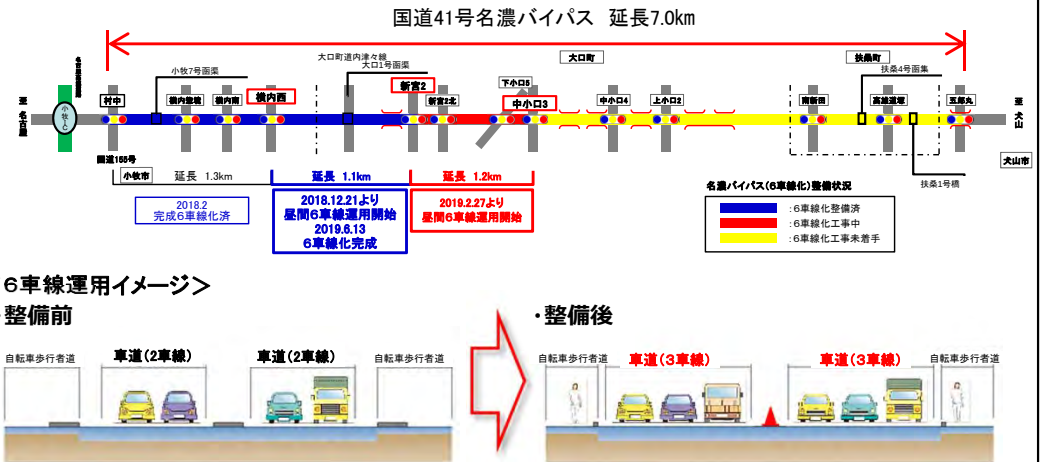
対策概要

＜実施箇所＞
名濃バイパス
・横内西交差点～中小口3丁目交差点

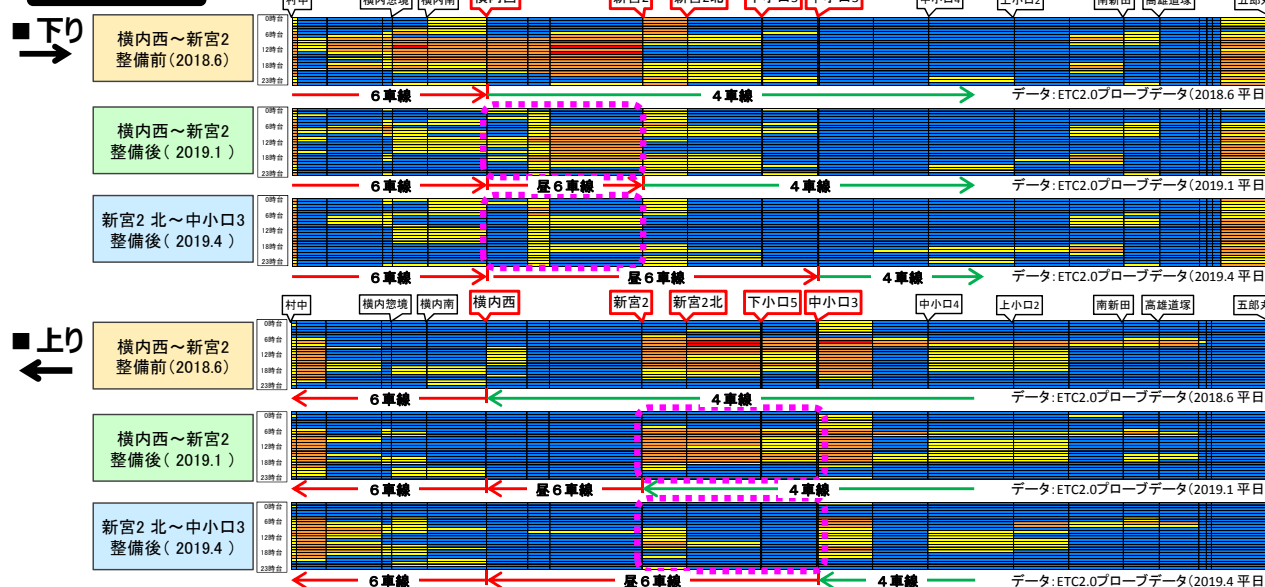
＜実施年度＞
2018～2019年度

＜実施機関＞
国土交通省

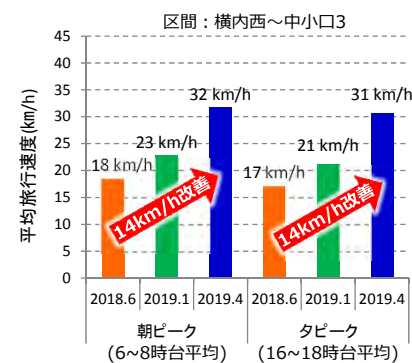
＜取組内容＞
昼間6車線化（一部6車線化完成）



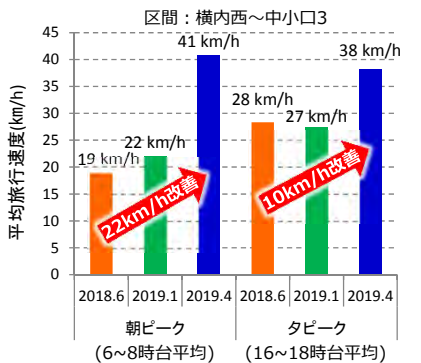
整備効果



下り



上り



【凡例】
■ ～10km/h
■ 10km/h～20km/h
■ 20km/h～30km/h
■ 30km/h～

速度低下改善

(7) 国道22号：両郷町交差点 左折車線の延伸（実施主体：国土交通省）：2019年3月完了

- 当該交差点は国道22号と県道64号線の交差点であり、南側流入部においては、左折車両により後続車両の通過が阻害されていたことから、南側流入部の左折車線を延伸（約55m→約85m）。
- この対策により、南側流入部の左折車両及び直進車両の平日の平均旅行速度が、約4km/h、約2km/hとそれぞれ向上。

位置図



凡例
＜主要渋滞箇所＞
● 交差点
◆ 踏切
— 区間

対策概要

対策前

両郷町交差点



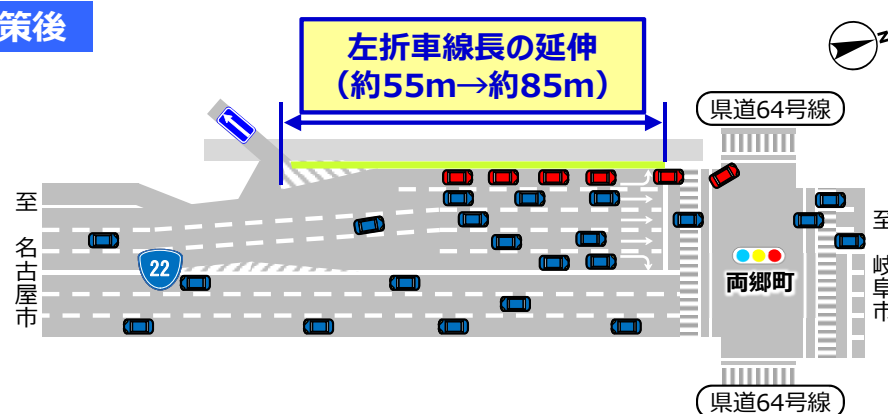
南側流入部方向別交通量（台/h）

流入断面計	64(3%)	1,897(88%)	196(9%)
	左折	直進	右折
2,157台			

交通量調査日：2016年11月8日[火]18時台



対策後

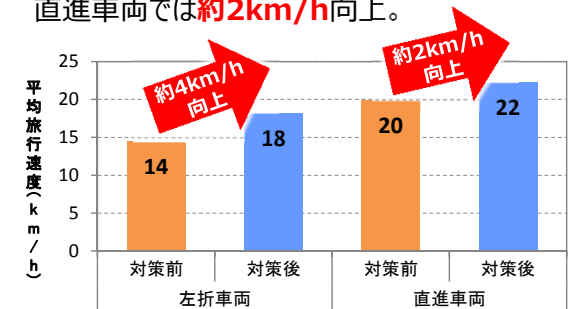


整備効果

■ 平均旅行速度

両郷町交差点南側流入部において、左折車両及び直進車両の交差点付近の平均旅行速度(18時台)を比較。

⇒左折車両では約4km/h、
直進車両では約2km/h向上。



交差点付近の旅行速度：交差点から250mの区間（18時台）
旅行速度データ：ETC2.0プローブデータ
【対策前】2018年4月 平日、【対策後】2019年4月平日

■ 交通量

両郷町交差点南側流入部において、左折車両及び直進車両の交通量(18時台)を比較。

	対策前	対策後
左折車両	64	77
直進車両	1,897	1,927

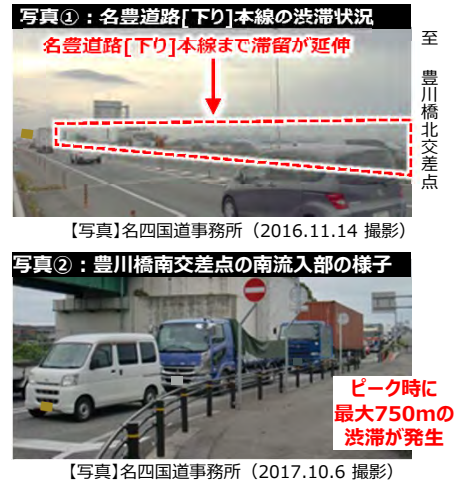
左折車両
直進車両
共に微増

交通量データ：交通量調査18時台
【対策前】2016年11月8日[火]、【対策後】2019年5月30日[木]

(8) 国道23号：豊川橋北交差点 交差点改良（実施主体：国土交通省）：2018年12月完了

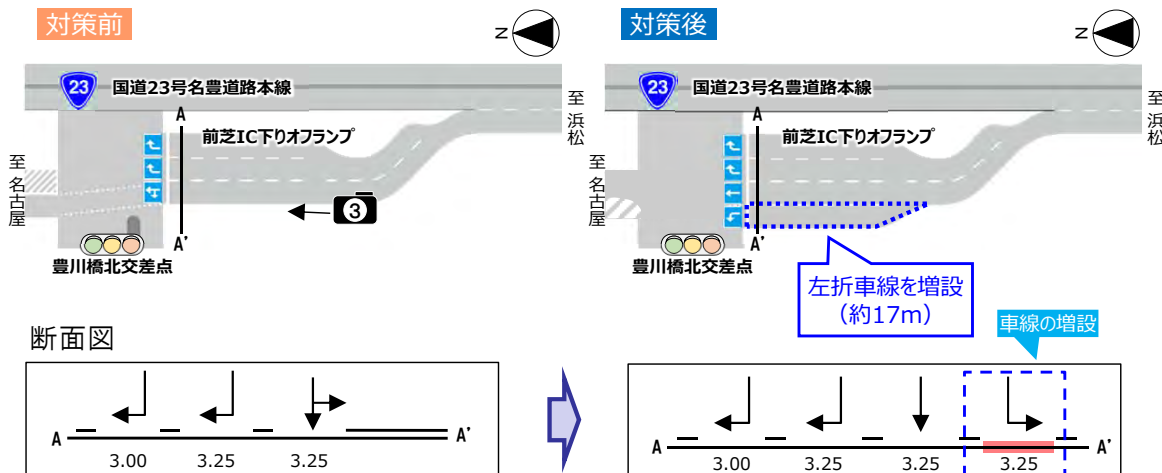
- 豊川橋北交差点南流入部の直進交通の整流化を図るため、左折交通と直進交通を分離する左折車線の新設を実施。
- 対策により、南流入部の朝ピーク時の最大渋滞長が減少し対策効果が発現。引き続きモニタリングを行い、追加対策を検討。

位置図



対策概要

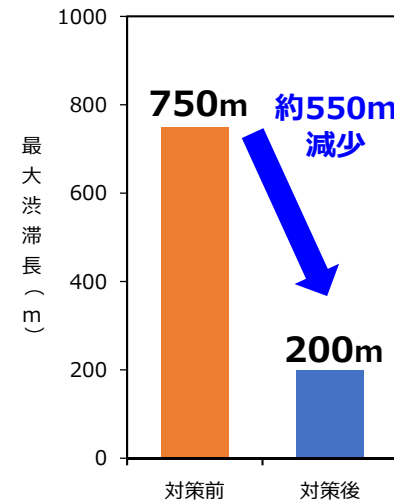
- ・左折交通と直進交通が混在し、直進車両が捌けきれず最大750mの渋滞が発生



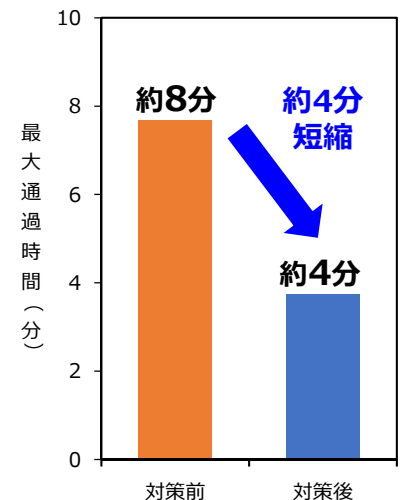
整備効果

- ・左折車線を増設により、朝ピーク時の最大渋滞長が約550m減少。最大通過時間も約4分短縮。

◆最大渋滞長の変化



◆最大通過時間の変化



【出典】渋滞長調査結果（対策前：2017.10.6 対策後：2019.1.17 ともに7時台）

写真③：対策前の流入部の様子



【写真】名四国道事務所（2016.11.14 撮影）

写真③：対策後の流入部の様子



【写真】名四国道事務所（2018.1.9 撮影）

3. 今年度の取り組み予定

3. 今年度の取り組み予定

(1) 今後の取り組み予定（名古屋周辺地域）



・総合対策等

※ (主): 主要地方道、(一): 一般県道、(都): 都市計画道路

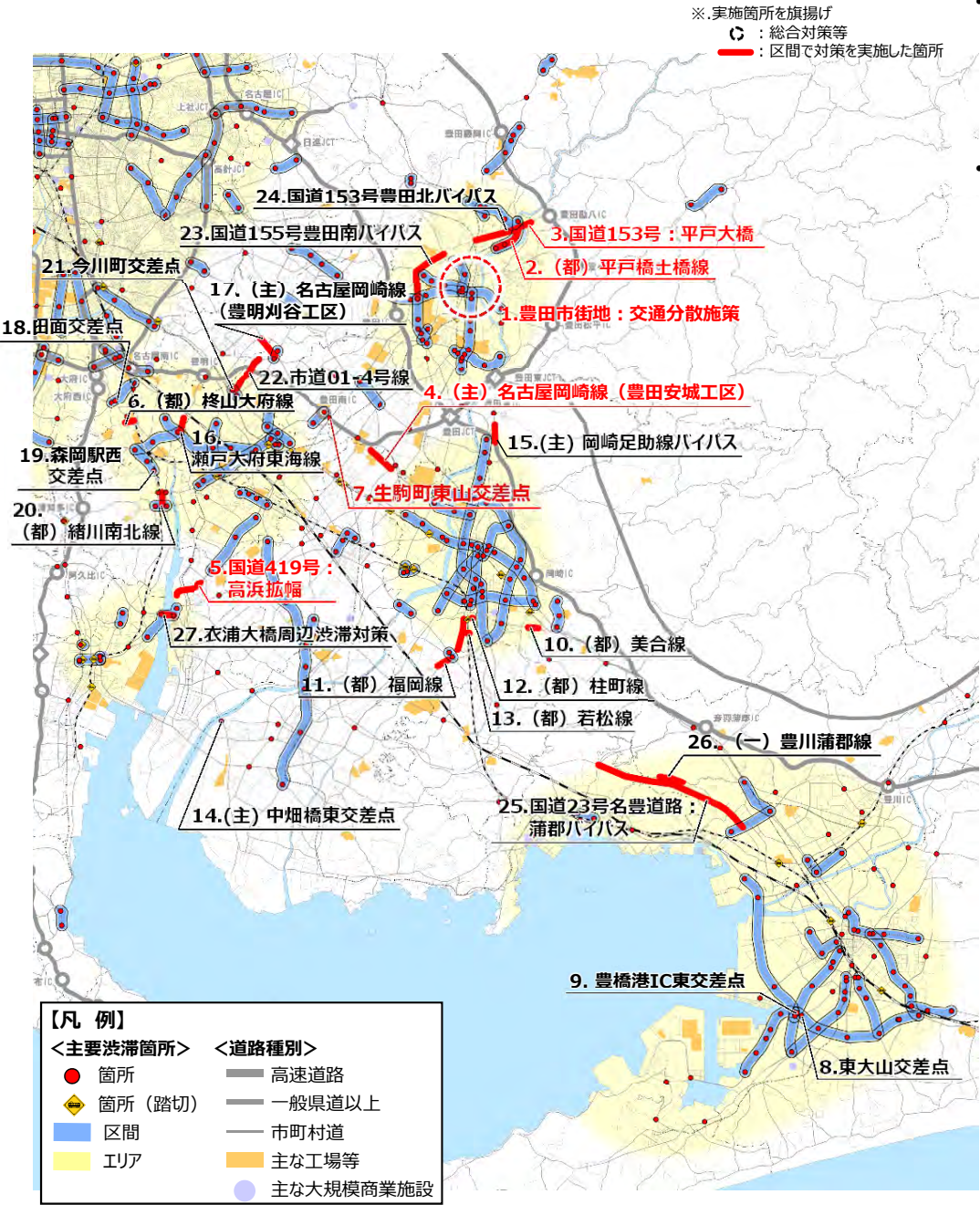
No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
1	かすがシティバス事業: 運行改善	春日井市	継続実施	名古屋二環エリア
2	大口町コミュニティバス事業: ダイヤ改正	大口町	継続実施	小牧・犬山エリア
3	こまき巡回バス運行事業: ダイヤ改正・停留所見直し	小牧市	継続実施	小牧・犬山エリア
4	国道19号: 広報チラシ等による交通分散誘導	国土交通省	2019年度以降継続予定	名古屋二環エリア

・道路整備等

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
5	国道23号: 丹後通交差点 右折レーン延伸	国土交通省	2019年度完了予定	名古屋二環エリア
6	(都) 名古屋岐阜線 整備	愛知県	2019年度完了予定	名古屋二環エリア
7	小牧市之久田線新設改良事業、間々池3号線交差点改良事業	小牧市	2019年度完了予定	小牧・犬山エリア
8	名古屋環状2号線事業 (名古屋西JCT～飛島JCT[仮称])	国土交通省 NEXCO	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
9	名古屋環状2号線事業 (一般部)	国土交通省	実施中	名古屋二環エリア
10	[代表] 喜多山2号踏切 国道302号及び (都) 守山本通線と名古屋鉄道瀬戸線との立体交差事業	国土交通省 名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
11	(一) 西条清須線: 甚目寺観音東交差点 右折車線の整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
12	(都) 桶狭間勅使線 整備	名古屋市	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
13	(都) 戸田荒子線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
14	(都) 大津町線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
15	(都) 水主ヶ池線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
16	(都) 敷田大久伝線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
17	(都) 名古屋津島線 整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
18	(都) 古鳴海停車場線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
19	(一) 名古屋犬山線: 改良事業	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
20	(主) 春日井各務原線 道路改良	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
21	東海北陸自動車道 西尾張IC[仮称]	愛知県	2020年度完了予定	一宮エリア
22	岐阜稲沢線刈安賀1号踏切撤去事業	愛知県・一宮市	実施中	一宮エリア
23	(一) 浅井清須線: 西大海道交差点 交差点改良	愛知県	実施中	一宮エリア
24	国道41号: 名濃バイパス 6車線化	国土交通省	実施中	小牧・犬山エリア
25	(一) 若宮江南線: 秋田3丁目交差点 交差点改良	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
26	国道155号改良事業 小牧原交差点改良	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
27	名鉄犬山線布袋駅付近踏切撤去事業	愛知県・江南市	実施中	小牧・犬山エリア
28	国道155号: 自才前交差点 右折車線の整備 (国道155号)	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
29	(一) 齋藤羽黒線: 上小口交差点 交差点改良事業	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
30	(一) 扶桑各務原線 新愛岐道路 (新愛岐大橋建設事業)	愛知県・岐阜県	実施中	小牧・犬山エリア
31	西知多道路 (東海ジャンクション)	国土交通省	実施中	西知多エリア
32	国道155号: 東海拡幅 4車線拡幅	愛知県	実施中	西知多エリア

3. 今年度の取り組み予定

(1) 今後の取り組み予定（三河地域）



・総合対策等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
1	豊田市街地：交通情報の提供による交通分散施策	豊田市	大規模イベント開催前に実施予定	豊田エリア

・道路整備等

※（主）：主要地方道、（一）：一般県道、（都）：都市計画道路

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
2	(都) 平戸橋土橋線 (荒井町～平戸橋町間)：供用	豊田市	2019年度完了	豊田エリア
3	国道153号：平戸大橋開通	国土交通省	2019年度完了	豊田エリア
4	(主) 名古屋岡崎線 (豊田安城工区) 整備	愛知県	2019年度完了予定	岡崎エリア
5	国道419号：高浜拡幅 [神明町交差点～平松橋南交差点]	愛知県	2019年度完了予定	知立・刈谷エリア
6	(都) 終山大府線 整備	大府市	2019年度完了予定	知立・刈谷エリア
7	(主) 名古屋岡崎線：生駒町東山交差点 車線増設	愛知県	2019年度完了予定	豊田エリア
8	(主) 豊橋渥美線：東大山交差点 交差点改良	愛知県	2019年度完了予定	三河港エリア
9	(主) 東三河環状線：豊橋港IC東交差点 交差点改良	愛知県	2019年度完了予定	三河港エリア
10	(都) 美合線 整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
11	(都) 福岡線 整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
12	(都) 柱町線 整備	岡崎市	実施中	岡崎エリア
13	(都) 若松線 整備	岡崎市	実施中	岡崎エリア
14	(一) 平坂福清水線：中畑橋東交差点 交差点改良	西尾市	実施中	岡崎エリア
15	(主) 岡崎足助線バイパス	愛知県	実施中	岡崎エリア
16	(主) 瀬戸大府東海線 4車線化	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
17	(主) 名古屋岡崎線 (豊明刈谷工区) 整備	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
18	(一) 名和大府線：田面交差点 交差点改良	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
19	(主) 名古屋碧南線：森岡駅西交差点 右折レーン整備	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
20	(都) 緒川南北線 整備	東浦町	実施中	知立・刈谷エリア
21	国道1号：今川町交差点 交差点改良	刈谷市	実施中	知立・刈谷エリア
22	市道01-4号線 (刈谷南北縦貫道路) 整備	刈谷市	実施中	知立・刈谷エリア
23	国道155号：豊田南バイパス事業	国土交通省	実施中	豊田エリア
24	国道153号：豊田北バイパス事業	国土交通省	実施中	豊田エリア
25	国道23号：名豊道路事業 蒲郡バイパス	国土交通省	実施中	三河港エリア
26	(一) 豊川蒲郡線：(仮称) 金野ICアクセス道路	愛知県	実施中	三河港エリア
27	衣浦大橋周辺渋滞対策事業	愛知県	実施中	半田・衣浦エリア

(2) 国道23号：丹後通交差点 右折車線長の延伸（実施主体：国土交通省）

- 国道23号：丹後通交差点では、朝ピーク時間帯に大型車交通が集中することにより、交差点を先頭として渋滞が発生している。
- ピーク時間帯に右折車線長が不足することがあり、右折車線の延伸によって、直進阻害に起因する渋滞緩和を図る。

位置図

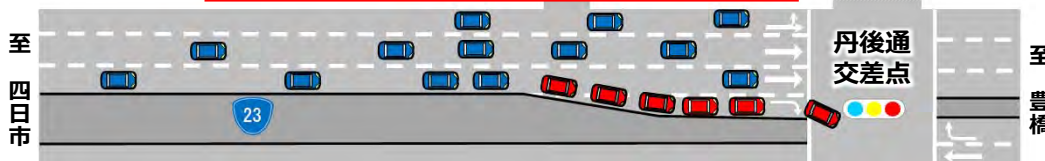


対策概要

- ・ 国道23号（上り方向）について、右折車線長を110[m]⇒130[m]に20[m]延伸し、右折車線長を超過した直進阻害の解消を図る。（2019年度実施予定）

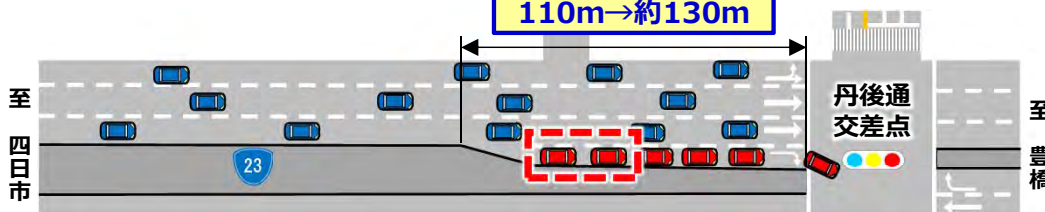
■ 対策前

右折交通の車線長超過により、直進交通を阻害



■ 対策後

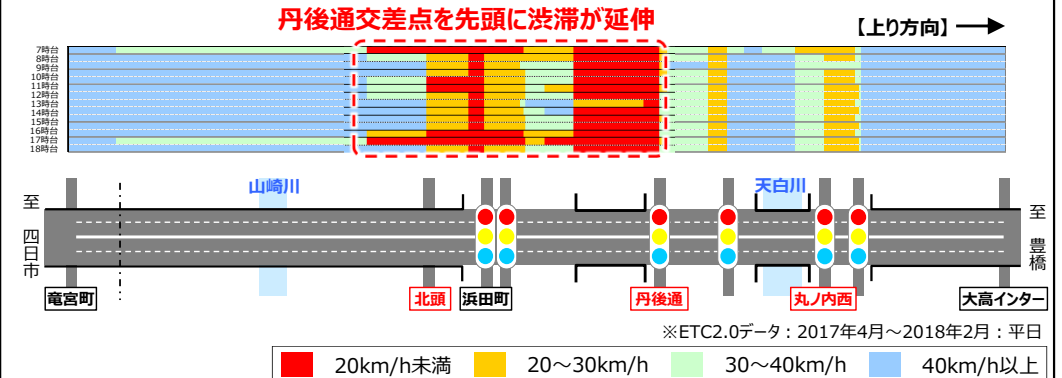
右折車線長の延伸
110m→約130m



現状の課題

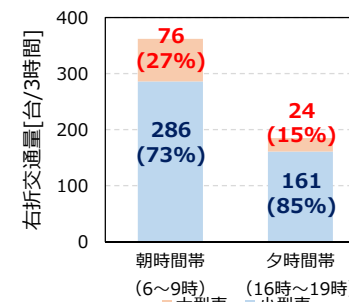
- ・ 国道23号（上り）：丹後通交差点では、昼間12時間において交差点を先頭とした速度低下が発生。特に、朝時間帯では、大型車交通が集中しているとともに、右折車線長を超過することによる直進阻害が観測されている。

■ 丹後通交差点（国道23号：上り方向）の交通状況

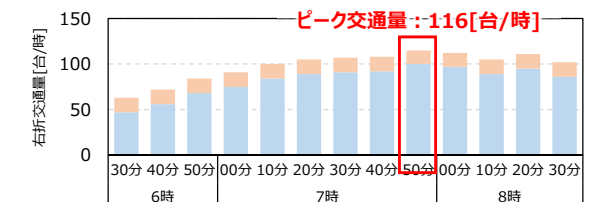


■ 丹後通交差点（国道23号：上り方向）における右折交通の課題

- ・ 右折交通量（朝・夕時間帯）
- ・ 必要右折車線長の検討



1時間移動平均交通量（10分単位：時間交通量）



- ・ ピーク時間に必要の右折車線長が約20[m]不足
- 右折車線長：110[m]⇒約130[m]

国道23号[上り]の右折交通は、大型車混入率が20%を超過しており、右折大型車の割合が高い。ピーク時間帯には、現況の右折車線長が不足することがあり、右折車線長を20[m]延伸することにより、右折交通の直進阻害の解消を図り、渋滞緩和が期待される。

(3) (主) 名古屋岡崎線（豊田安城工区）整備（実施主体：愛知県）

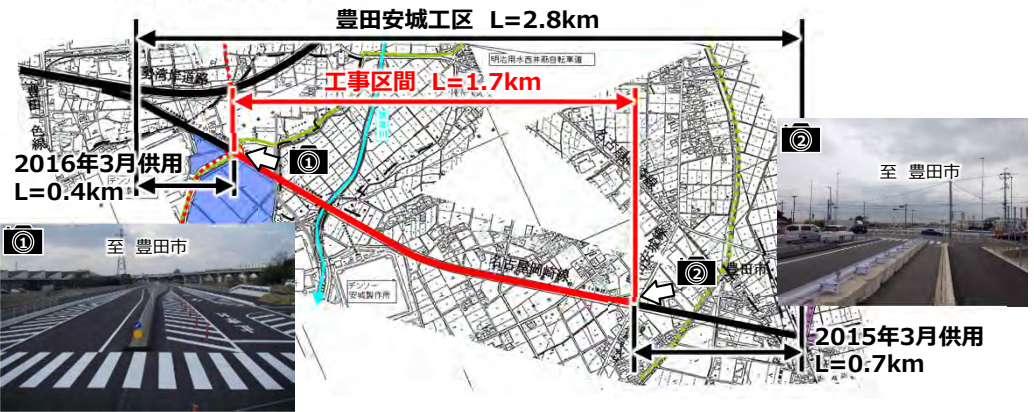
- (主) 名古屋岡崎線（豊田安城工区）[暫定2車線]を整備中。本年度末に全区間供用を行う予定であるため、供用済区間との相乗効果が発現し、豊田方面⇄岡崎方面を往来する交通の分散による周辺道路の渋滞緩和が期待される。

位置図



対策概要

- ・現道：(主) 名古屋岡崎線のバイパスとして、名古屋市緑区黒沢台の国道302号を起点とし、豊明市、刈谷市、豊田市、安城市を經由し、岡崎市大平町の国道1号までを結ぶ延長約26.4kmの主要幹線道路。
- ・豊田安城工区は、延長2.8kmの整備区間となっており、現在の工事区間は1.7kmであり、1.1kmは整備済。



現状の課題

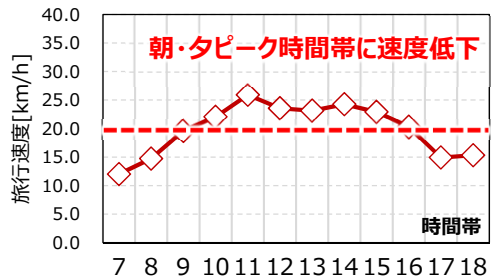
- ・現道：(主) 名古屋岡崎線の広美町郷南交差点では、朝・夕ピーク時間帯を代表に交差点を先頭とした速度低下が発生しており、バイパス整備により、交通分散による周辺道路の渋滞緩和が期待される。

■ (主) 名古屋岡崎線（豊田安城工区）周辺の交通状況（平日：朝7時台）

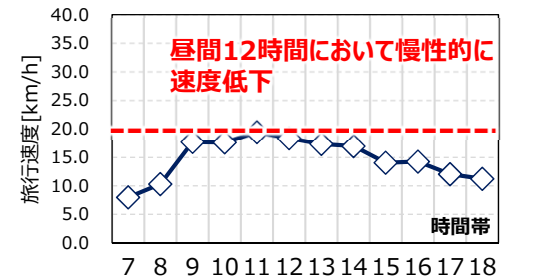


■ 広美町郷南交差点における時間帯別流入速度（平日）

- ・(主) 名古屋岡崎線：下り方向



- ・(主) 豊田安城線：上り方向



※ETC2.0データ：2018年10月平日

3. 今年度の取り組み予定

【対策5：三河地域】

知立・刈谷エリア

(4) 国道419号：高浜拡幅 4車線化[神明町交差点～平松橋南交差点]（実施主体：愛知県）

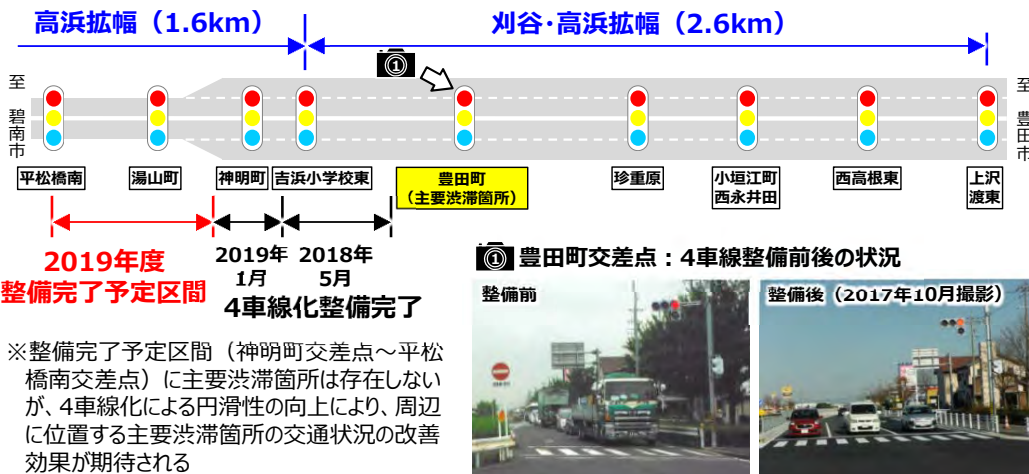
- 国道419号は、国道23号交差点から南側の臨海部まで、暫定2車線で供用されており、慢性的な渋滞が発生。
- 交通の円滑化を図るため、北側から順次4車線化しており、神明町交差点～平松橋南交差点が4車線化完了予定。

位置図



対策概要

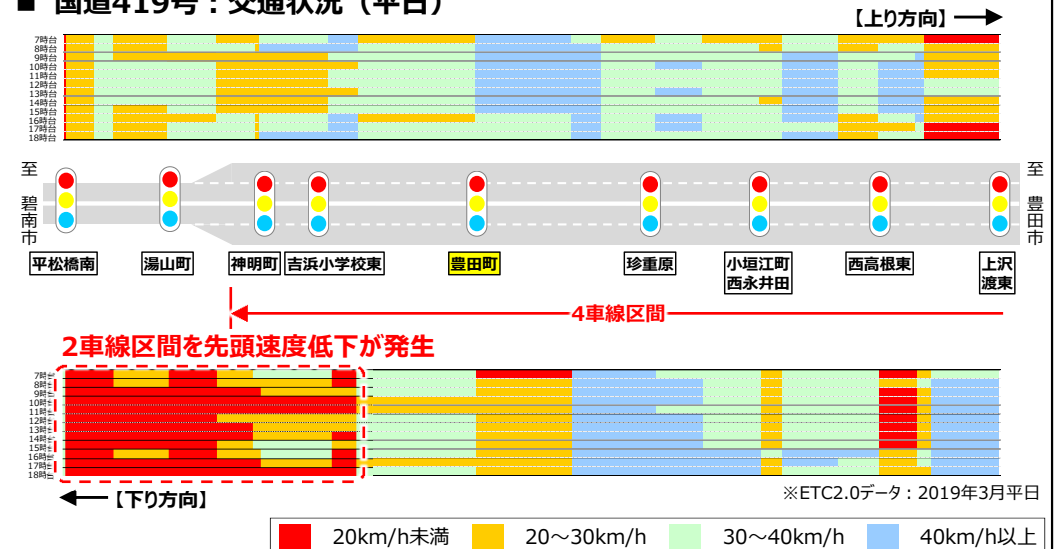
・国道419号：刈谷・高浜拡幅及び高浜拡幅は、2019年1月に神明町交差点まで4車線化整備が完了。今後は、国道419号：高浜拡幅事業を推進し、神明町交差点～平松橋南交差点の4車線化が2019年度に整備完了予定。



現状の課題

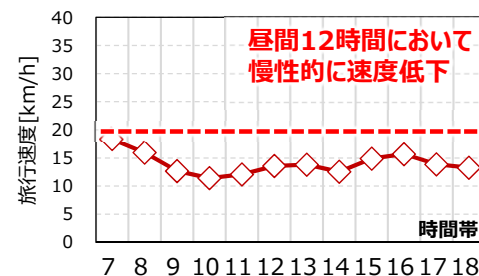
・国道419号の交通状況は、暫定2車線区間の交差点を先頭に速度低下が発生。特に、下り方向の平松橋南交差点では昼間12時間において、慢性的な速度低下が発生している。

■ 国道419号：交通状況（平日）

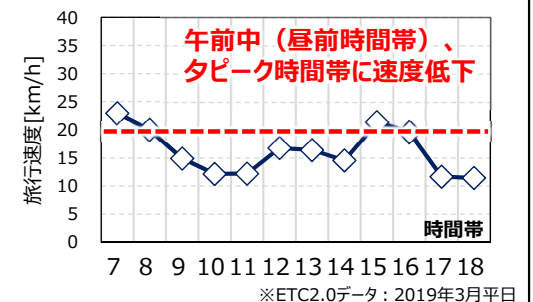


■ 国道419号：下り方向の時間帯別流入速度（平日）

・平松橋南交差点
（湯山町交差点⇒平松橋南交差点）



・湯山町交差点
（神明町交差点⇒湯山町交差点）



3. 今年度の取り組み予定

【対策4：名古屋周辺地域】

名古屋二環エリア

(5) 国道19号：広報チラシ等による交通分散誘導（実施主体：国土交通省）

- 国道19号（瑞穂通5～春日井インター西）は、繁忙期において、終日、慢性的な渋滞が発生し、渋滞ランキング※でワースト1。
- 国道19号（春日井周辺）の交通特性を踏まえ、広報チラシの周知による「経路分散」や「時間分散」を促す対策を検討。
- 今後、アンケート調査を実施した上で、周知エリアや掲載内容などの具体化をはかり、年末年始に対策実施予定。

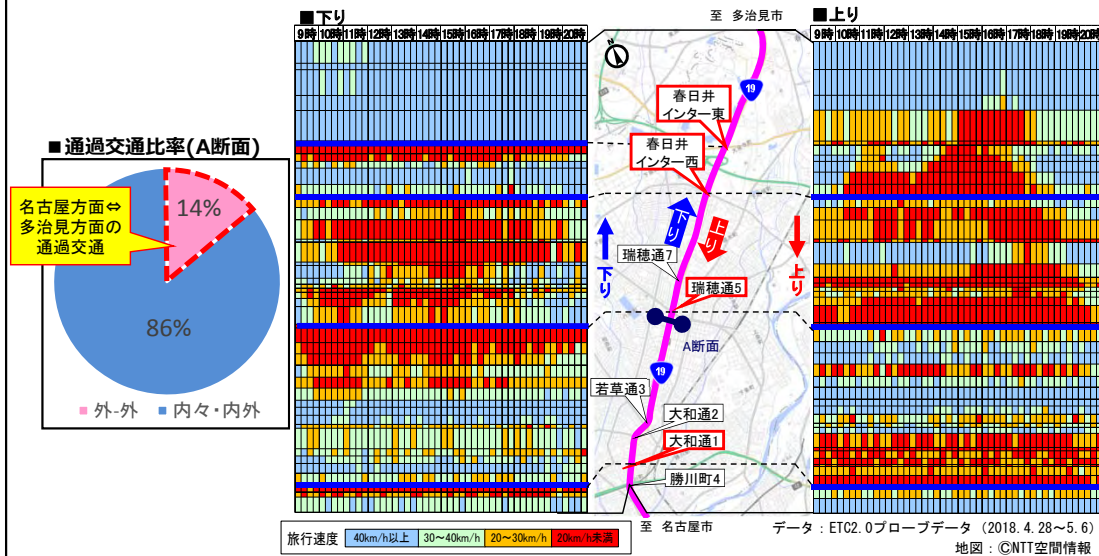
※出典：2018.11.27「2017年 年末年始期間 渋滞ランキングのとりまとめ」記者発表資料（道路局）

位置図



現状の課題

- ・GW時の交通状況は、上下線において、終日、断続的に速度低下が発生。
- ・主に、春日井インター東、春日井インター西、瑞穂通5丁目、大和通1交差点が、ボトルネック箇所となっている。



対策方針

■ 国道19号（春日井地区）の交通特性

- 通過交通における利用状況の偏在
⇒ 国道19号利用が約9割、高速道路利用が約1割
- 高速道路へ転換する可能性のある交通が存在
⇒ 国道19号を利用する交通のうち、通過交通は1割
- 日にち・時間帯において利用状況が偏在
⇒ 国道19号は利用日別の旅行速度にばらつき

■ 対策方針

- 広報チラシによる周知 **経路分散等**

■ 対策実施に向けた課題

- 広報チラシの「周知エリアの確認」や「分散を促進させるための掲載内容の精査」が必要
- ⇒ アンケート調査による利用ニーズの把握を実施（2019GW）

今後のスケジュール



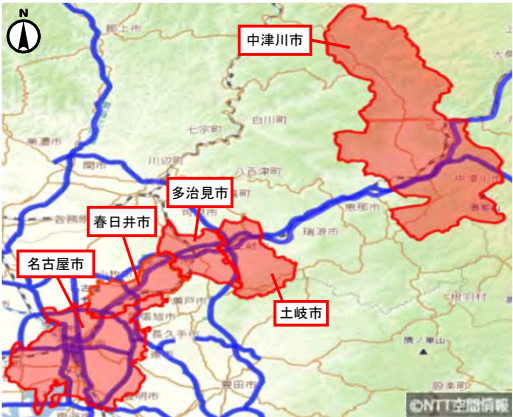
(5) 国道19号：広報チラシ等による交通分散誘導（実施主体：国土交通省）

- 国道19号等（春日井地区）を連続利用する地域は「名古屋市・春日井市・多治見市・土岐市・中津川市」の5市で約9割。
- 国道19号利用者の中で高速道路を利用しない理由は、「所要時間の短縮が見込めない」との認識が約2割程度存在しているが、このうち、事前に交通情報を調べている人は約2割程度。

アンケート調査結果（GW調査速報）

配布エリアの検討

国道19号等を連続利用する属性（出発地）



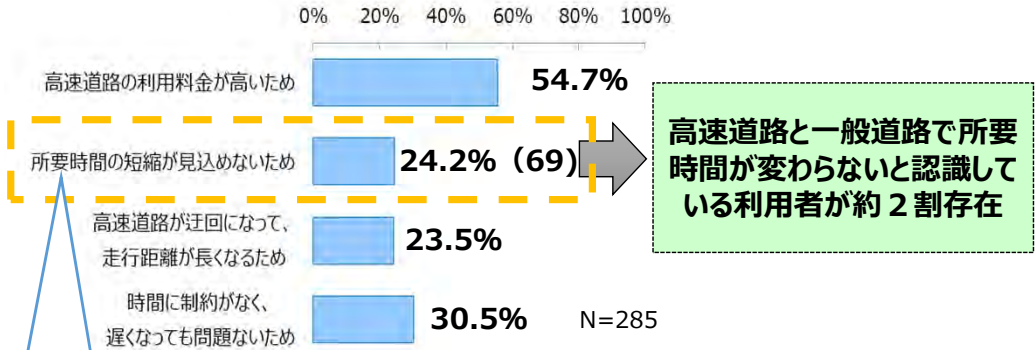
出発地	割合
名古屋市	68.2%
多治見市	10.1%
土岐市	4.4%
春日井市	2.9%
中津川市	2.9%

N=475

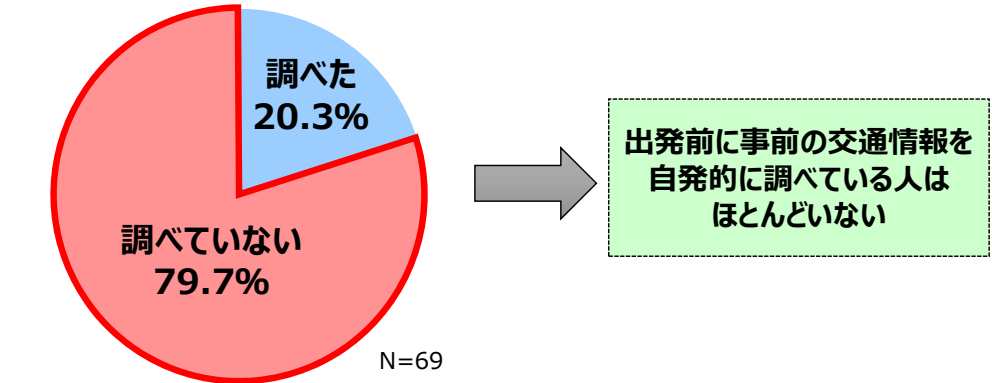
利用者の約9割

経路分散のために必要な広報内容

高速道路を利用しない理由



交通情報の事前確認

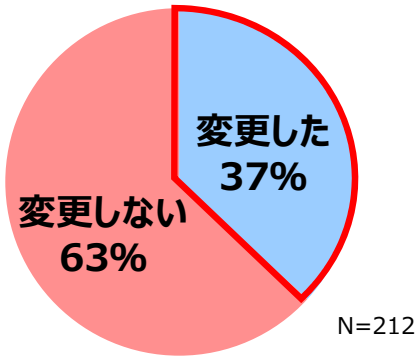


「高速道路と一般道路の各所要時間」を適切に周知する事で、国道19号から高速道路への転換が期待できる

時間分散の有効性

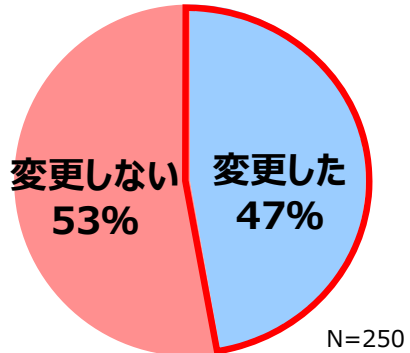
利用日変更の可能性

問：交通情報があれば利用日を変更したか



時間帯変更の可能性

問：交通情報があれば利用時間帯を変更したか

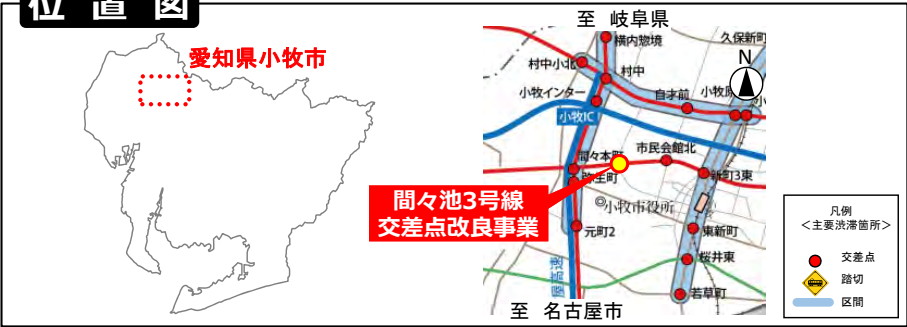


交通情報を広報する事で、利用日や利用時間帯を分散させられる

(6) 小牧市之久田線新設改良事業、間々池3号線交差点改良事業（実施主体：小牧市）

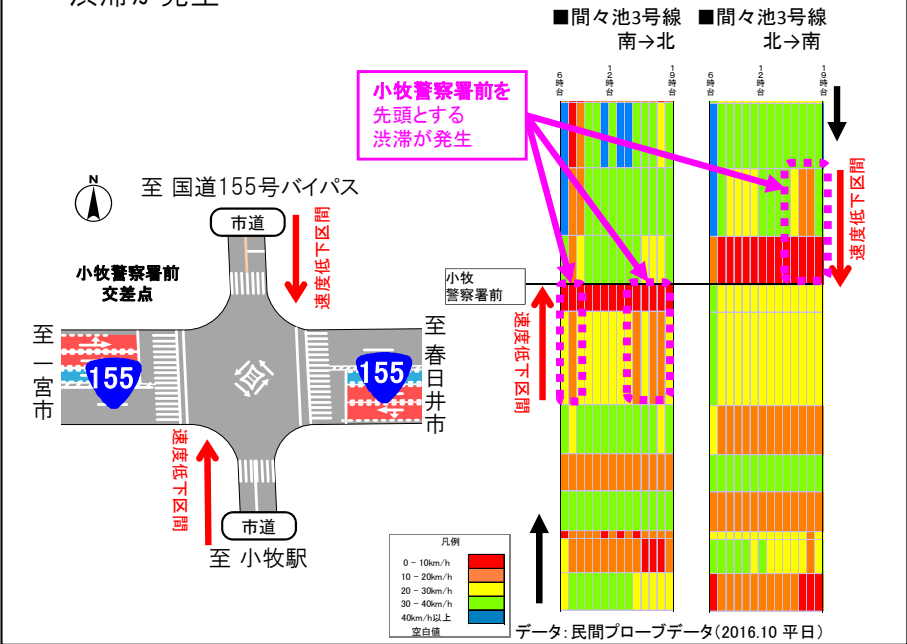
- 当該交差点は、国道155号と市道の交差点。
- 市道において、右折交通が滞留し、その滞留により直進車線の円滑な走行を阻害するため、右折レーンを設置し、直進交通が円滑に走行できるように改善。

位置図



現状の課題

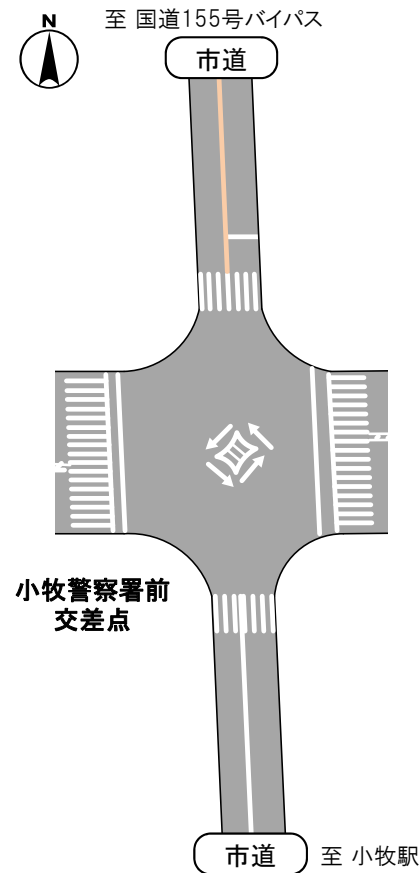
- ・ 小牧警察署前交差点において、北側・南側流入部に右折車線がなく、右折待ち車両により直進車両が阻害され、渋滞が発生



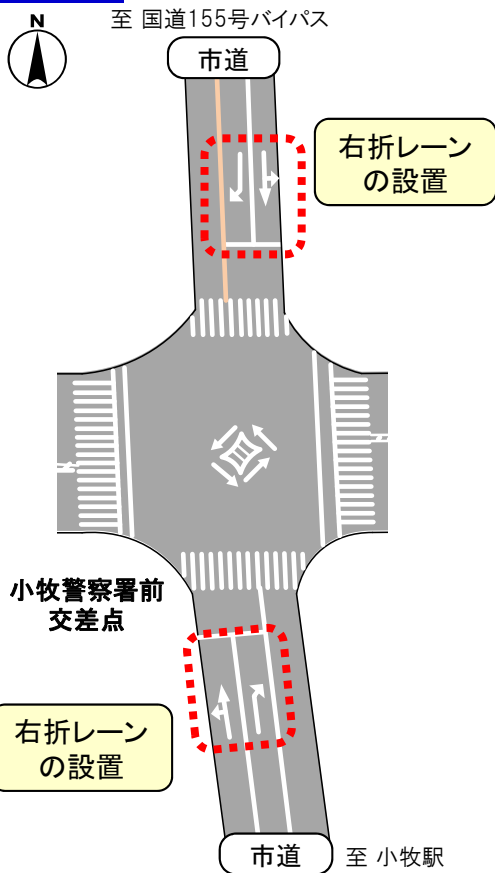
対策概要

- 【実施時期】 2019年度完了予定
- 【取組実施機関】 小牧市
- 【取組内容】 右折レーンの設置

対策前



対策後



(7) 豊田市街地：ラグビー大規模イベントの来場者に向けた情報提供による交通分散施策（実施主体：豊田市）

- 豊田スタジアムは2019年に開催されるラグビーの大規模イベントの会場となっているが、過去に他の大規模イベントが開催された際は、市街地の渋滞や、鉄道駅から会場までの歩行空間の混雑等交通課題が発生。
- 来場者・イベント関係者の円滑な輸送を実現すべく、来場者に対しアクセス方法に関する情報を発信する特設サイトを設置。
- 時間分散・交通手段変更・経路分散を促すTDM施策を実施予定。

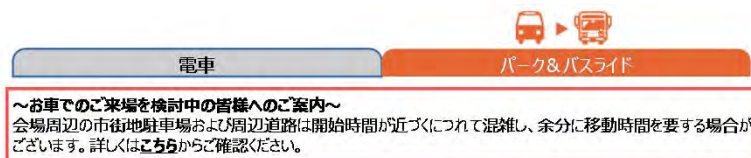
位置図



対策（案）の概要

・イベント来場者に対し時間分散・交通手段変更・経路分散を促すTDM施策を実施予定

《所要時間検索結果例：パーク&バスライドの場合》



① スタジアム到着時刻を変更できます。ぜひ所要時間の違いをご確認ください。

スタジアム到着時刻 イベント開始 3時間前 2時間前 1時間前 直前

・各区間の所要時間は目安です。
・赤字は、渋滞で余分に要する想定時間を加味した所要時間を表します。



※現時点における掲載例であり、今後掲載内容は変更となる可能性があります

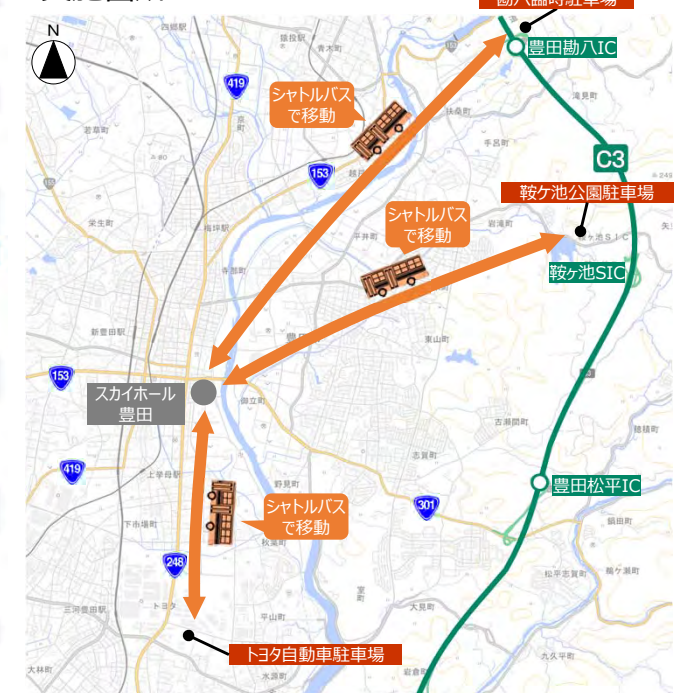
《パーク&バスライドの実施概要》

・実施イメージ



※臨時駐車場設置箇所：勘八臨時駐車場、鞍ヶ池公園駐車場、トヨタ自動車駐車場

・実施箇所



現状の課題

・豊田スタジアムでの大規模イベント開催時は、市街地の渋滞や、鉄道駅から会場までの歩行空間の混雑など交通課題が発生。



豊田エリア

- 2019年のラグビーの大規模イベントの開催を見据え、整備を進めてきた（都）平戸橋土橋線が供用。
- また、交通渋滞緩和、東海環状自動車道豊田勘八インター等へのアクセス性向上を目的とした国道153号豊田北バイパス（延長6.8km）のうち、平戸大橋区間（約0.8km）が開通。今回の開通により、豊田北バイパスの約3割（約1.9km）が開通。
- 今後、（都）平戸橋土橋線、国道153号豊田北バイパス平戸大橋の開通効果を検証予定。

至 飯田

C3 153

豊田勘入IC

国道153号豊田北バイパス
(平戸大橋)

平戸橋町

平戸町

豊田町

東海環状自動車道

凡例

● 主要渋滞箇所

撮影日：2019年4月17日（8時台）
 渋滞長：渋滞長調査結果（2018年11月14日 7時台）

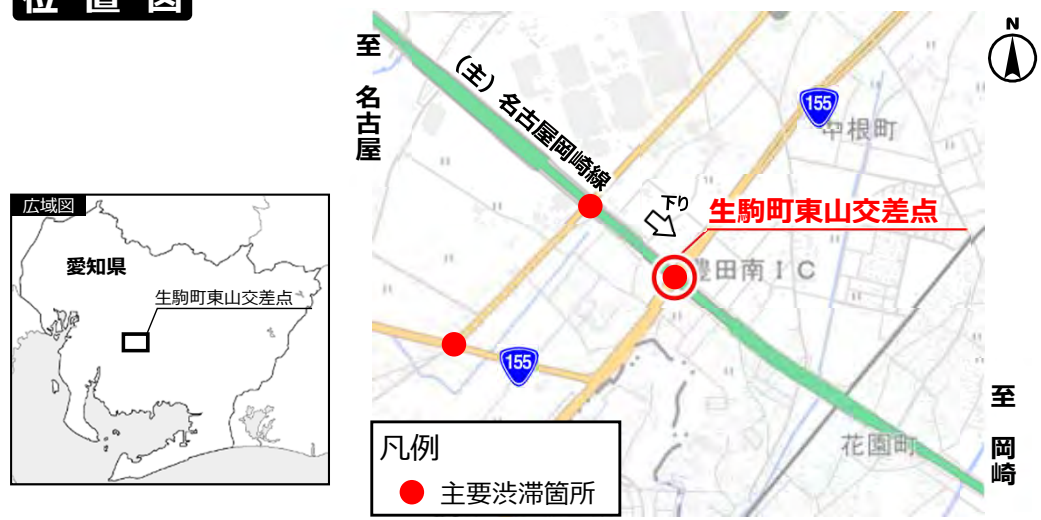
至 豊田市街

至 豊田勘八IC

(10) (主) 名古屋岡崎線：生駒町東山交差点 車線増設（実施主体：愛知県）

- (主) 名古屋岡崎線[下り] では、ピーク時に速度低下が発生。右折交通の集中により、最大約80mの渋滞が発生。
- 対策として、(主) 名古屋岡崎線[下り]で直進車線と右折車線を増設を検討。交通容量の増加による渋滞緩和に期待。
- 今年度対策完了予定。

位置図

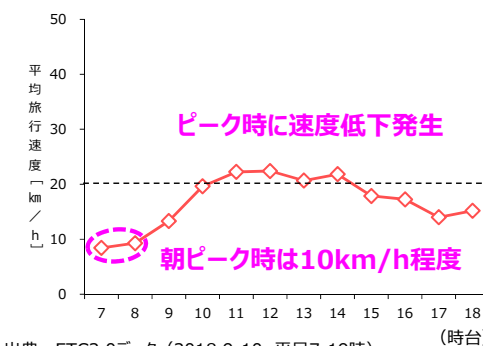


現状の課題

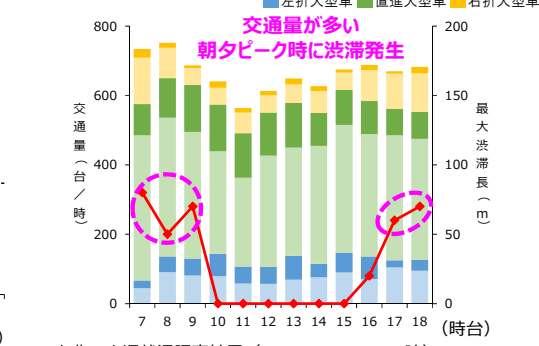
- ・通勤交通が集中するピーク時に(主) 名古屋岡崎線下り流入部で速度低下が発生
- ・また、朝夕ピーク時には渋滞も発生。

■ (主) 名古屋岡崎線[下り]の交通状況

・旅行速度



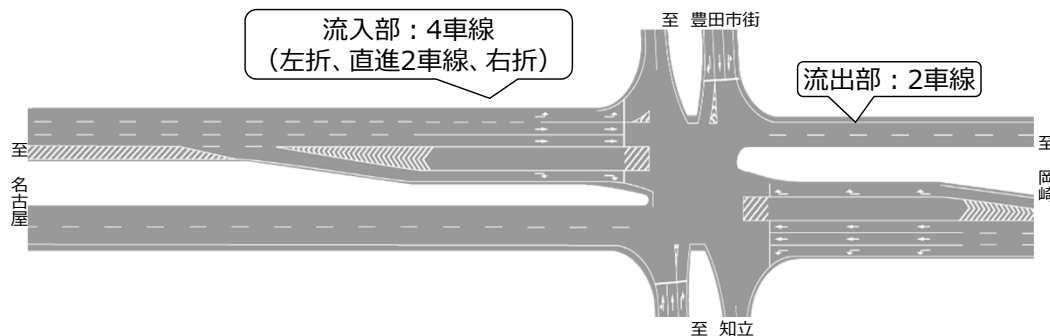
・交通量、最大渋滞長



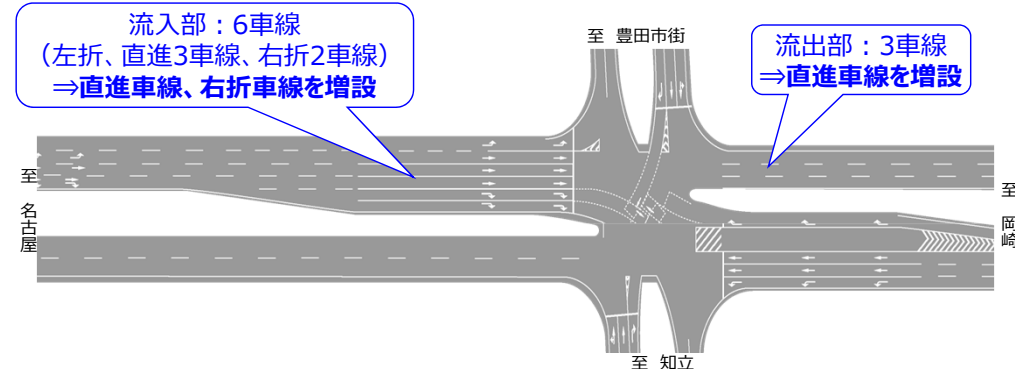
対策(案)の概要

- ・(主) 名古屋岡崎線[下り]で直進車線、右折車線を増設。

現況



対策(案)



➡ 今年度中に完了予定

4. 交通状況のモニタリング

4. 交通状況のモニタリング

(1) 交通状況のモニタリング実施結果

- 最新の交通データにより、主要渋滞箇所の選定時の評価指標を用いて、最新の渋滞状況を点検。
- 点検の結果、渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所が77箇所確認された。
- 今年度も最新の交通データを用いたモニタリングを実施していくとともに、抽出指標に該当しない箇所については現地の速度状況を確認。

愛知県内の主要渋滞箇所（723箇所：選定時）のモニタリング結果

渋滞箇所の分類 (渋滞箇所の抽出指標)	主要渋滞箇所数	2018年度までの モニタリング結果	モニタリング結果	
			渋滞箇所の 抽出指標に 該当する箇所	渋滞箇所の 抽出指標に 該当しない箇所
①平日における渋滞箇所 ※昼間12時間の損失時間：80万人時間/年以上など	356箇所	346箇所 (-11+1箇所)	277箇所	69所
②休日における渋滞箇所 ※昼間12時間の損失時間：80万人時間/年以上相当など	7箇所	8箇所 (+1箇所)	3箇所	5箇所
③踏切による渋滞箇所 ※ピーク時の遮断時間40分以上など	47箇所	46箇所 (-1箇所)	46箇所	0箇所
④パブリックコメントによる追加箇所 ※パブリックコメント意見箇所を最新データなどにより確認	313箇所	313箇所 (±0箇所)	310箇所	3箇所
	723箇所	713箇所 (-10箇所)	636箇所	77箇所

最新の交通データ

4. 交通状況のモニタリング

■ 速度変化のモニタリング（渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所）

渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所 77箇所

○ 速度変化のモニタリング
各箇所の旅行速度を確認

※プローブデータによるデータ比較

2012年選定時【民間プローブデータ】：2010.9～11 、 2019年モニタリング【ETC2.0プローブデータ】：2018.9～11

○ 速度向上がみられる箇所 7箇所
⇒ 渋滞対策の取組により、主要渋滞箇所の渋滞が緩和されている。

○ 速度向上がみられない箇所 70箇所
⇒ 渋滞が緩和しているわけではないことから、経過観察とする。

モニタリング結果（愛知県）

	主要渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所		
	愛知県全体	速度向上がみられる箇所	速度向上がみられない箇所
①平日における渋滞箇所	69	4	65
②休日における渋滞箇所	5	0	5
③踏切による渋滞箇所	0	0	0
④パブリックコメントによる追加箇所	3	3	0
合計	77	7	70

削除：各方向別旅行速度が20km/h以上を確保

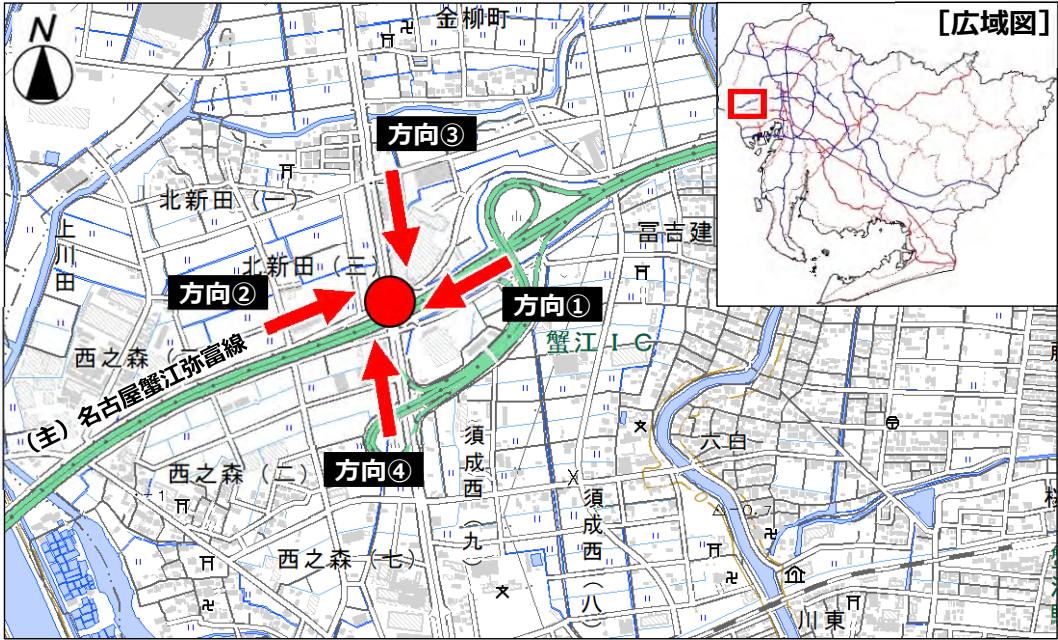
削除箇所：2箇所、経過観察箇所：5箇所

4. 交通状況のモニタリング

1) 川並交差点

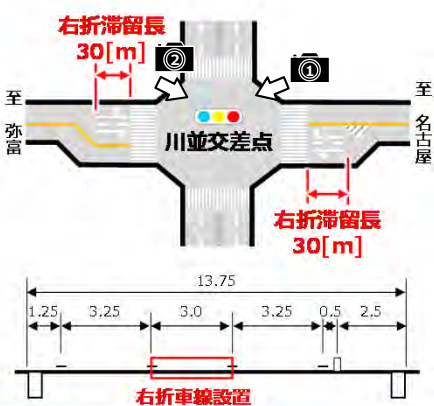
- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- (主) 名古屋蟹江弥富線の右折滞留長が2017年6月に新設されたことにより、主路線である名古屋蟹江弥富線の渋滞が緩和傾向であるが、方向①のピーク時間帯において、20[km/h]を下回っていることから、**経過観察**とする。

■ 川並交差点

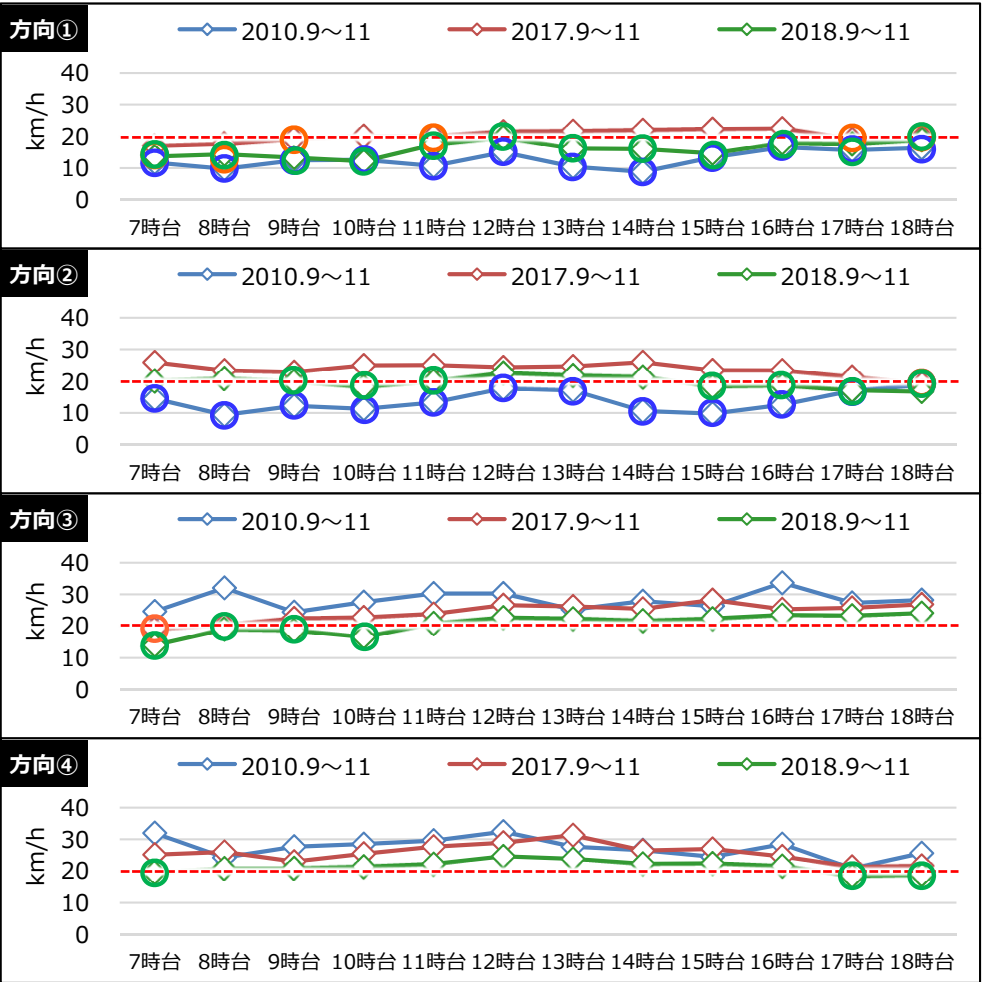


■ 対策内容

(主) 名古屋蟹江弥富線：上下方向に右折車線を設置【2017年6月：実施】



■ 方向別旅行速度



【凡 例】

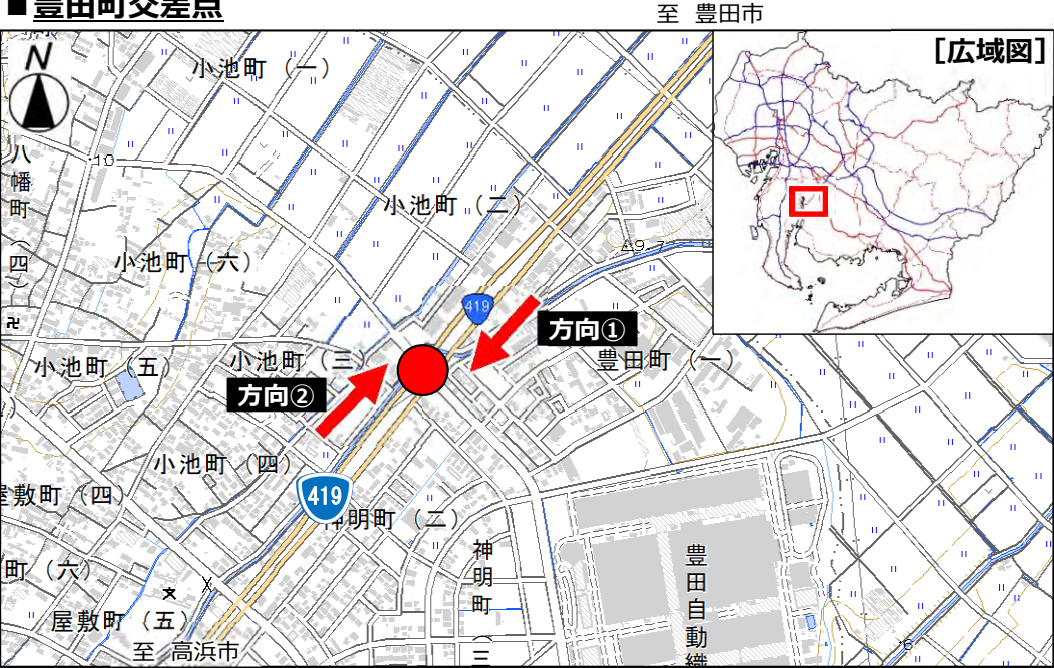
- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

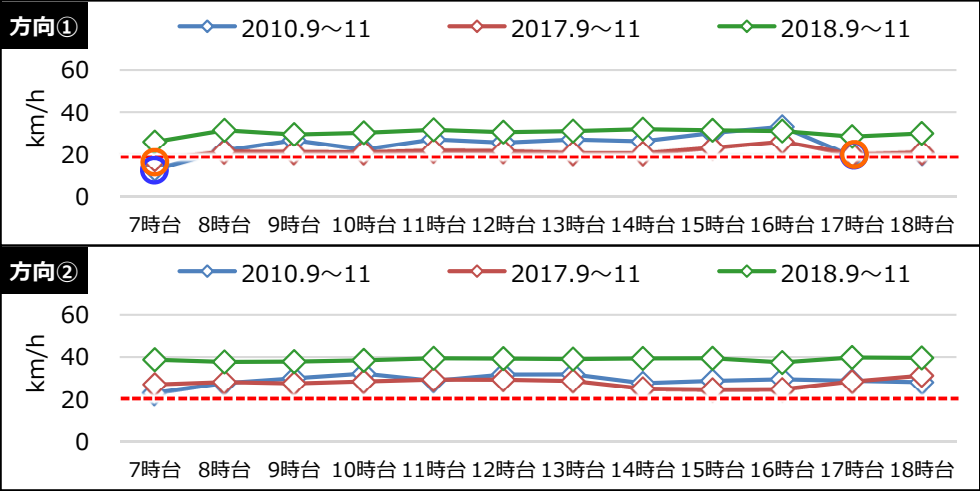
2) 豊田町交差点

- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- 国道419号：刈谷高浜拡幅事業が2018年5月に完了したことにより、主路線である国道419号の渋滞が緩和されており、交差点全流入方向の時間帯別速度が概ね20[km/h]以上を確保していることから、**主要渋滞箇所から削除**する。

■ 豊田町交差点



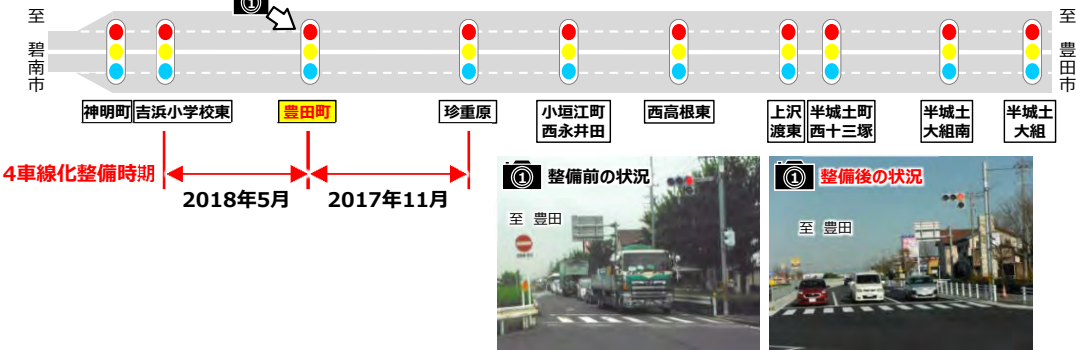
■ 方向別旅行速度



■ 対策内容

国道419号：刈谷高浜拡幅事業が完了【2018年5月】

刈谷・高浜拡幅 (2.6km)



【凡 例】

- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

3) 半城土町西十三塚交差点

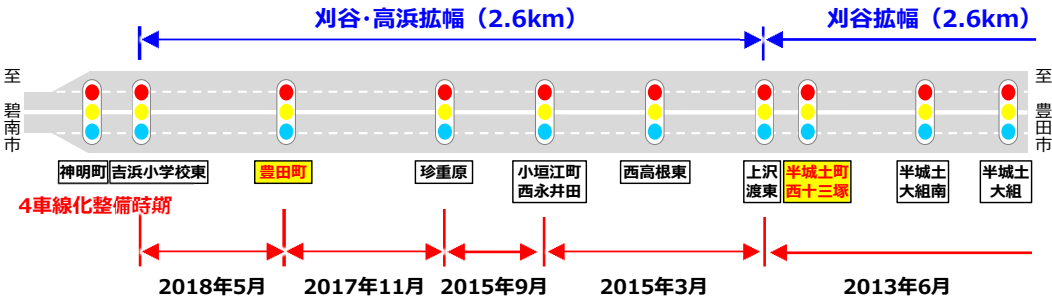
- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- 国道419号：刈谷拡幅事業が2013年6月、刈谷高浜拡幅事業が2018年5月に完了したことにより、主路線である国道419号の渋滞が緩和されており、交差点全流入方向の時間帯別速度が概ね20[km/h]以上を確保していることから、**主要渋滞箇所から削除**する。

■ 半城土町西十三塚交差点

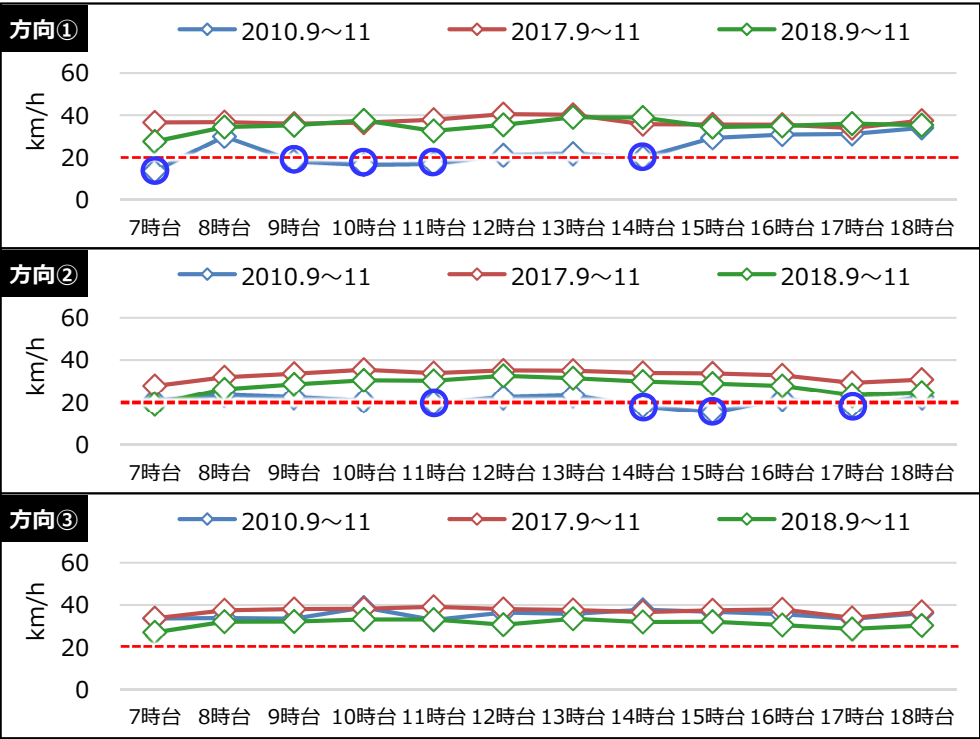


■ 対策内容

国道419号：刈谷拡幅事業が完了【2013年6月】
 国道419号：刈谷高浜拡幅事業が【2018年5月】



■ 方向別旅行速度



【凡 例】

○ : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
 ○ : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
 ○ : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

4) 府相交差点

- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向③において旅行速度が向上している。
- 国道247号：中央バイパスが2017年11月に全線開通したことにより、（一）蒲郡碧南線の渋滞が緩和傾向であるが、方向③のピーク時間帯において、20[km/h]を下回っていることから、**経過観察**とする。

■府相交差点



■ 対策内容

国道247号：中央バイパス全線開通【2017年11月】



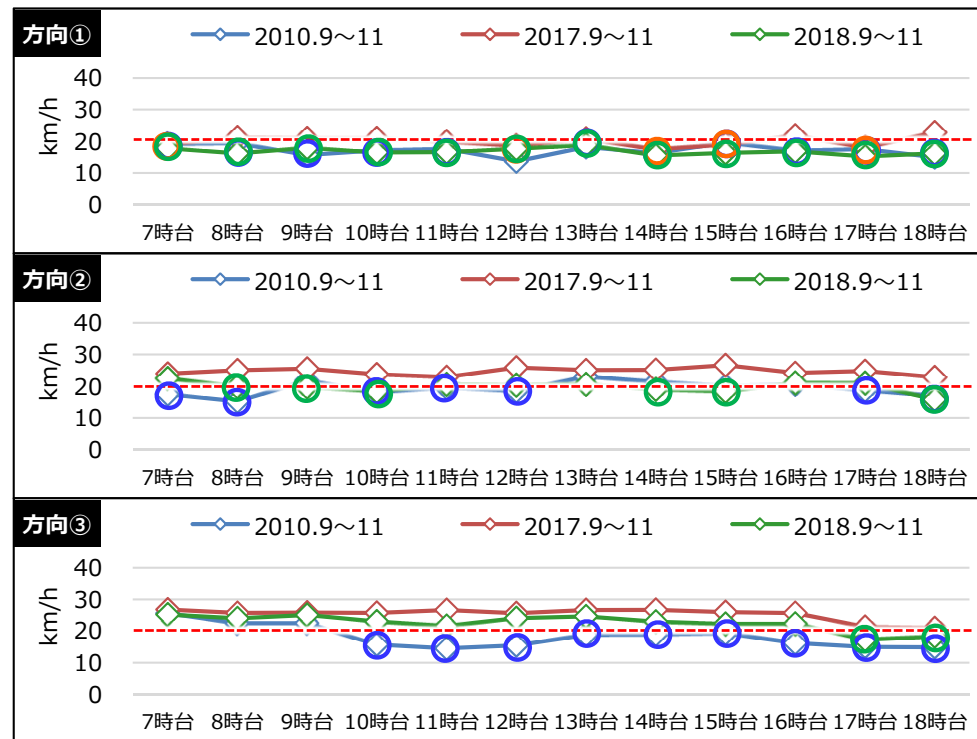
・開通後の様子



至 名古屋

撮影日：H30.4.24

■ 方向別旅行速度



【凡 例】

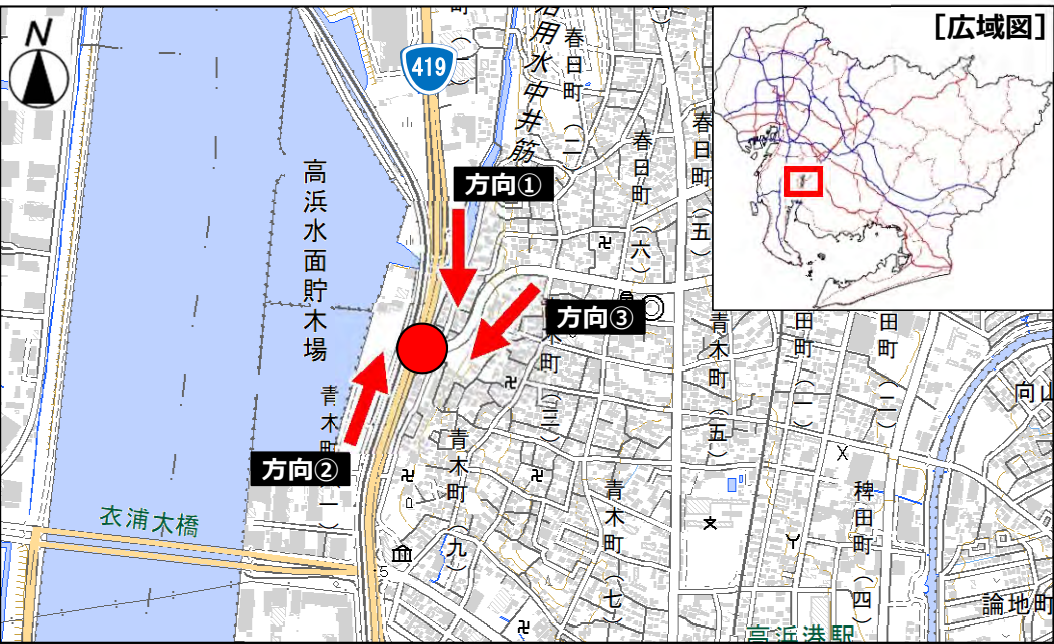
- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
 ○ : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
○ : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

5) 寺下橋南交差点

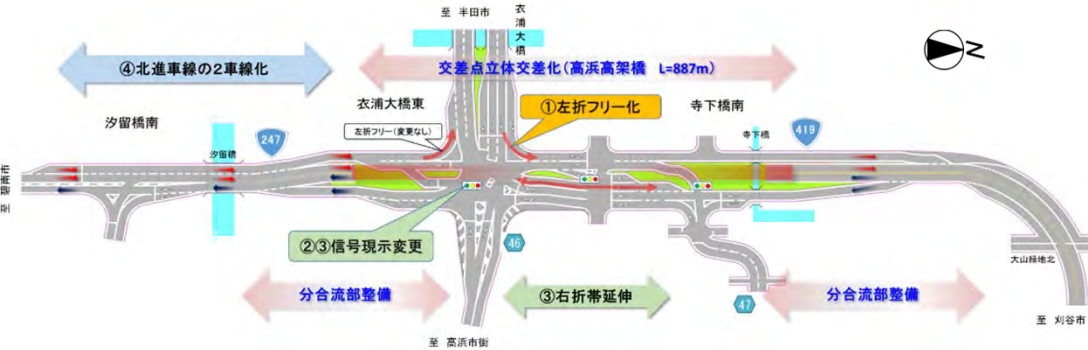
- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- 国道419号衣浦大橋周辺渋滞対策事業（高浜高架橋整備）が2018年3月に完了したことにより、主路線である国道419号の渋滞が緩和傾向であるが、方向③の各時間帯において、20[km/h]を下回っていることから、**経過観察**とする。

■ 寺下橋南交差点

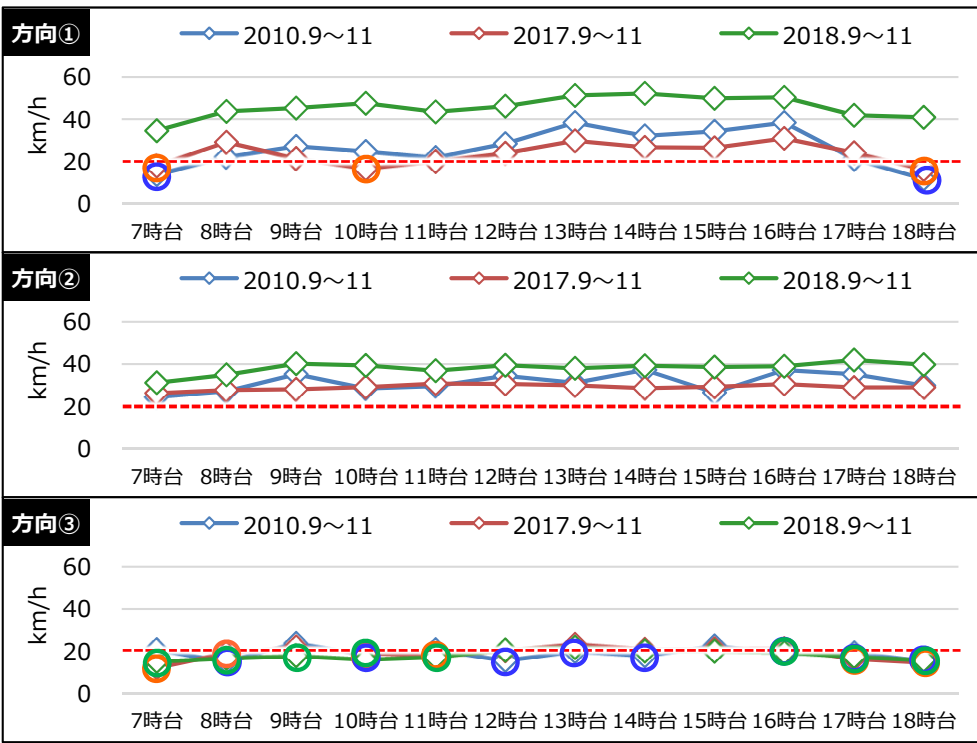


■ 対策内容

国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業（高浜高架橋整備）【2018年3月】



■ 方向別旅行速度



【凡 例】

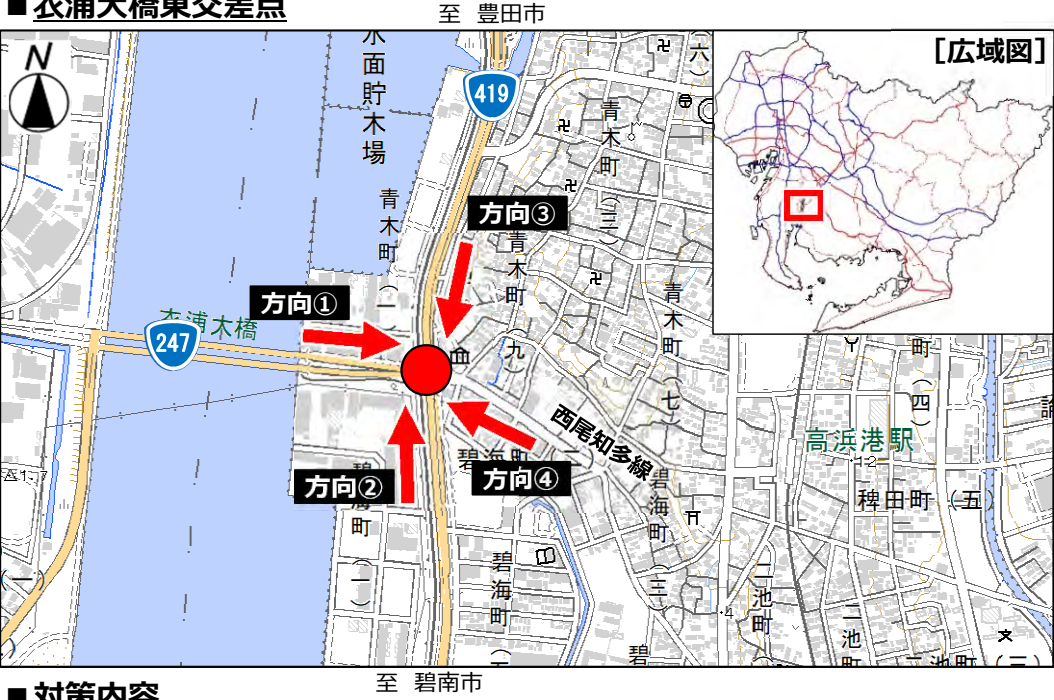
- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

6) 衣浦大橋東交差点

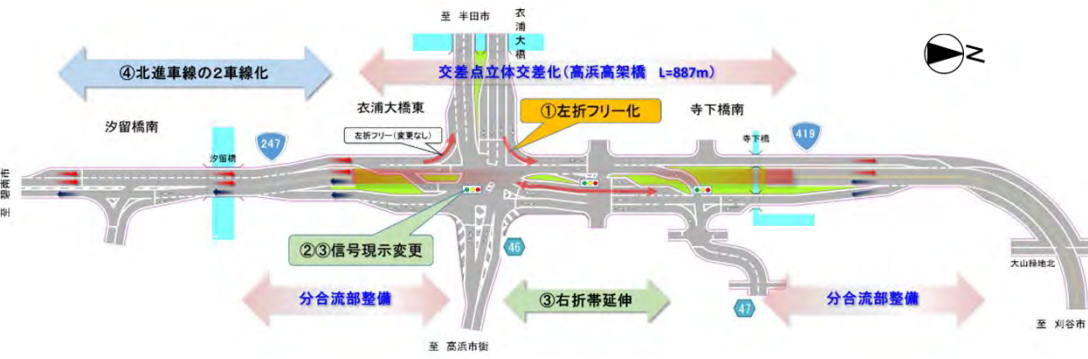
- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向②及び方向③において旅行速度が向上している。
- 国道419号衣浦大橋周辺渋滞対策事業（高浜高架橋整備）が2018年3月に完了したことにより、主路線である国道419号の渋滞が緩和傾向であるが、方向①及び方向④のピーク時間帯において、20[km/h]を下回っていることから、**経過観察**とする。

■ 衣浦大橋東交差点

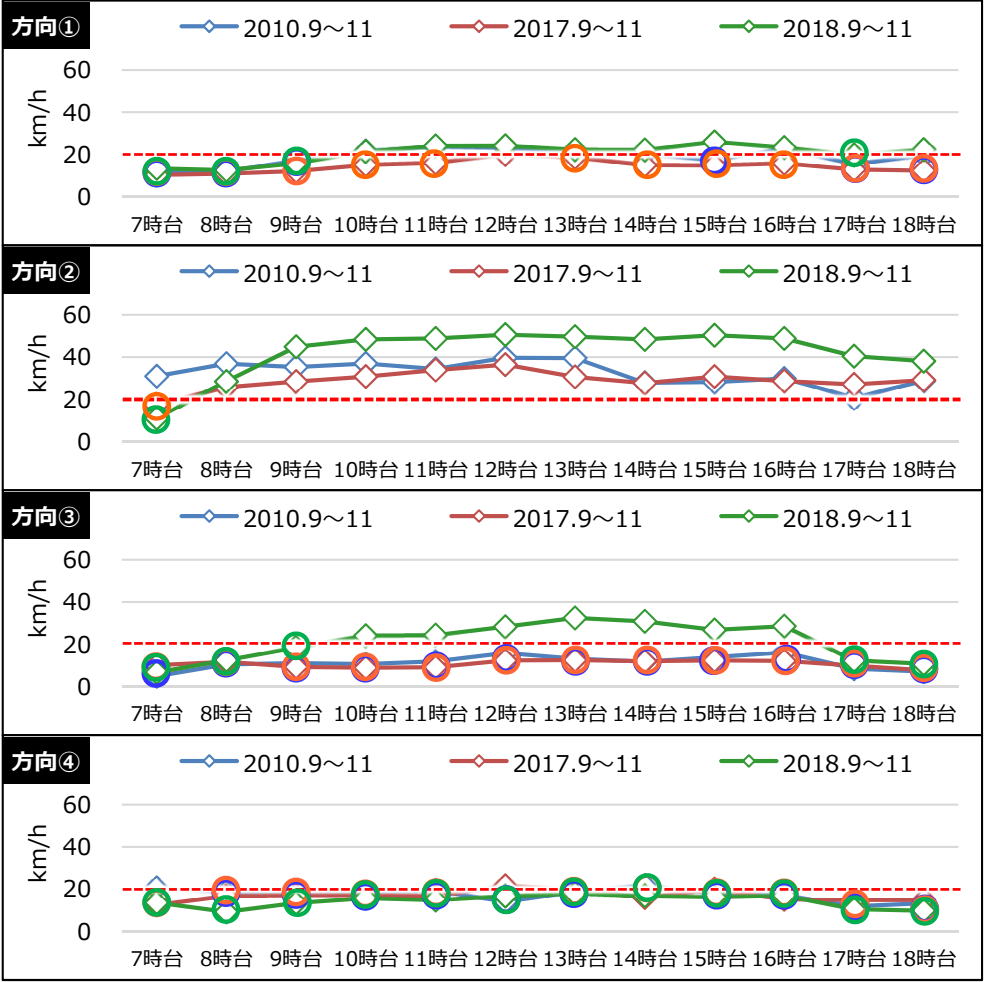


■ 対策内容

国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業（高浜高架橋整備）【2018年3月】



■ 方向別旅行速度



【凡 例】

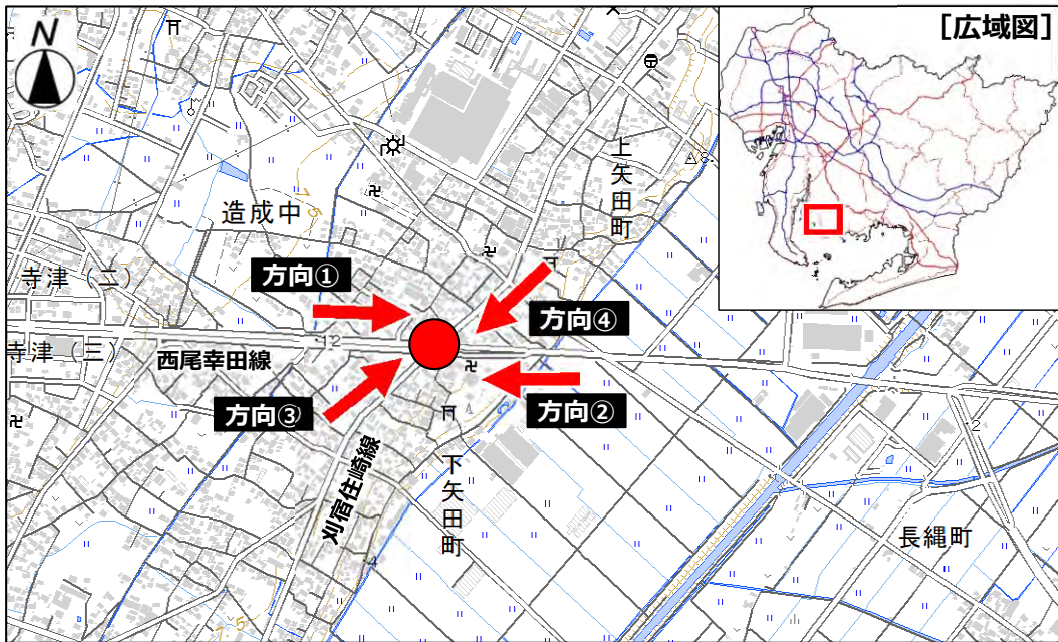
- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

7) 上矢田南交差点

- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向②において旅行速度が向上している。
- (主) 西尾幸田線4車線化が2018年5月に完了したことにより、主路線である(主) 西尾幸田線の渋滞が緩和傾向であるが、方向①のピーク時間帯において、20[km/h]を下回っていることから、**経過観察**とする。

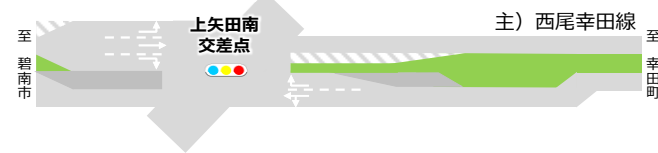
■ 上矢田南交差点



■ 対策内容

(主) 西尾幸田線における4車線化拡幅が完了【2018年5月】

・ 対策前



・ 対策後

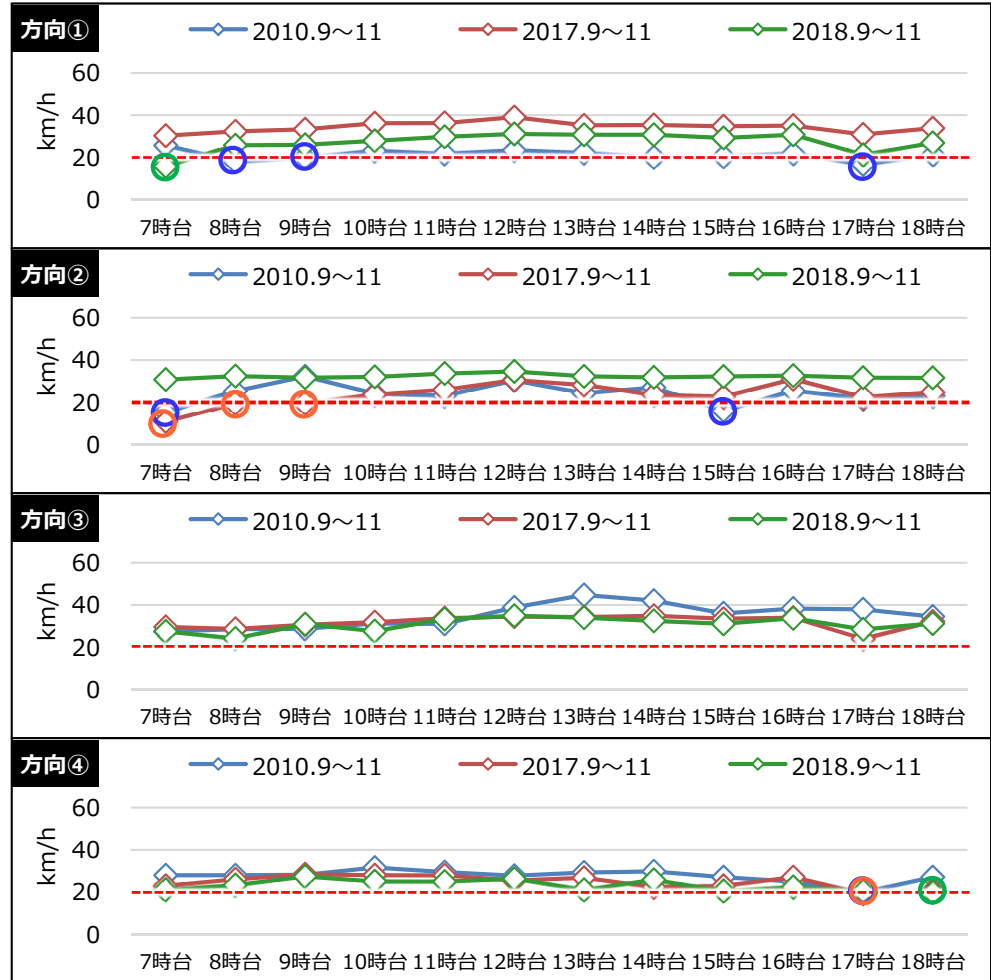


・ 対策後の状況



2018年5月：撮影

■ 方向別旅行速度



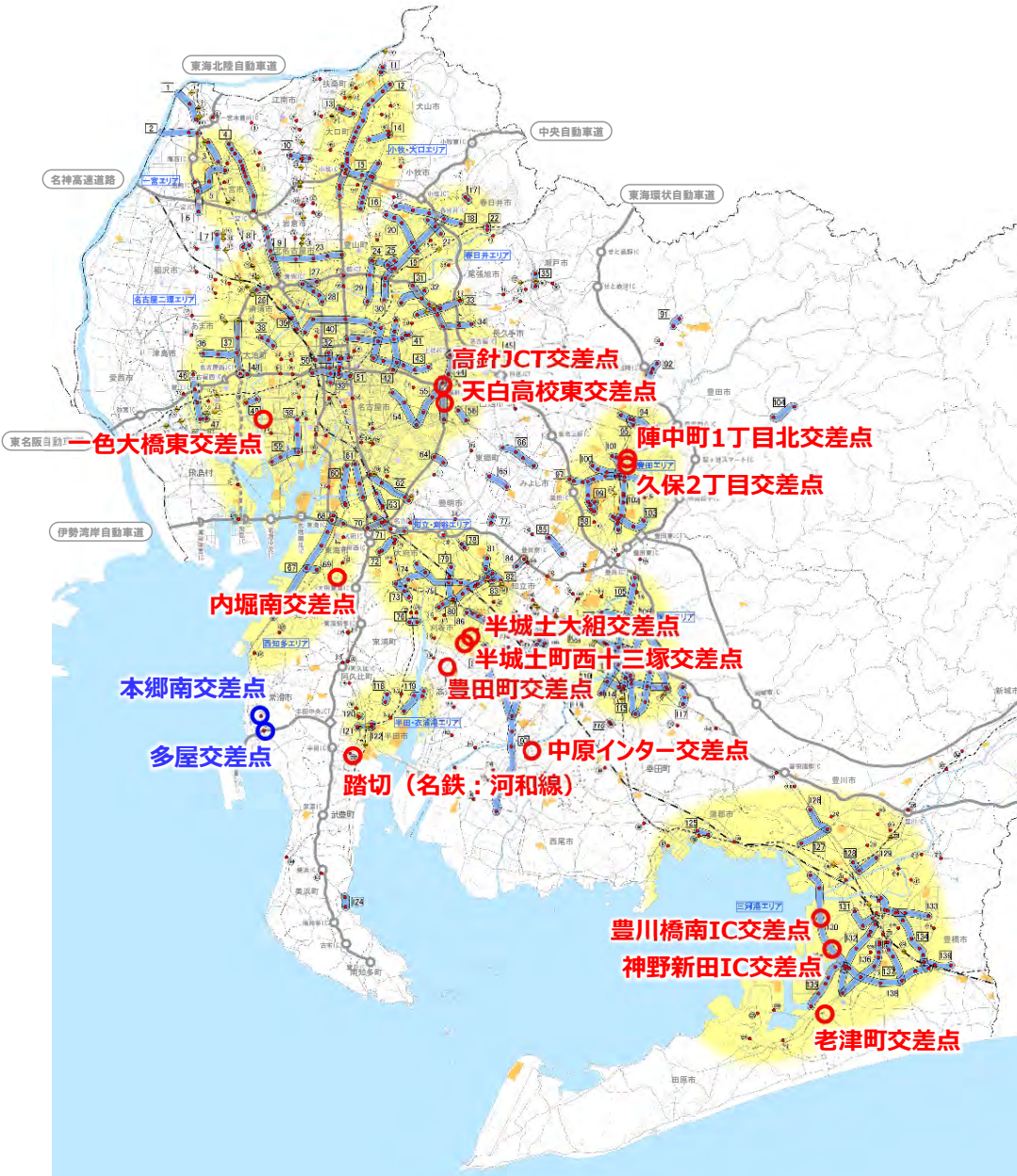
【凡 例】

- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2018年9～11月において20km/hを下回る時間

4. 交通状況のモニタリング

(2) 主要渋滞箇所の更新

愛知県 地域の主要渋滞箇所図（一般道）



主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
713箇所	10エリア ※552箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
711箇所	10エリア ※550箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

○過年度までの愛知県道路交通渋滞対策推進協議会における交通状況のモニタリング結果を踏まえ、**主要渋滞箇所の削除（14箇所）、追加（2箇所）**
※今年度のモニタリングにより、2箇所削除

- 【削除箇所】**
- ・【2015年度】豊川橋南IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】
 - ・【2015年度】高針JCT交差点【名二環・国道302号：開通】
 - ・【2015年度】一色大橋東交差点【国道1号：4車線拡幅事業】
 - ・【2015年度】踏切（名鉄：河和線）【国道247号踏切除却事業】
 - ・【2016年度】半城土大組交差点【国道419号：刈谷拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2016年度】久保2丁目交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2016年度】老津町交差点【国道259号：植田バイパス：開通】
 - ・【2016年度】天白高校東交差点【国道302号：供用】
 - ・【2017年度】中原インター交差点【国道23号：岡崎バイパス4車線化事業】
 - ・【2017年度】陣中町1丁目北交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2018年度】内堀南交差点【国道155号：東海拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2018年度】神野新田IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】
 - ・【2019年度】豊田町交差点【国道419号：刈谷高浜拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2019年度】半城土町西十三塚交差点【国道419号：刈谷・刈谷高浜拡幅事業（4車線化）】
- 【追加箇所】**
- ・【2016年度】多屋交差点【交差点周辺の地域開発】
 - ・【2016年度】本郷南交差点【交差点周辺の地域開発】

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連なるなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

凡 例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- ◆ 箇所（踏切）
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道
- 主な工場等
- 主な大規模商業施設

5. 県全体の交通状況・トピック等

5. 県全体の交通状況・トピック等

(1) GW期間における県内の交通状況分析：概要

■分析の視点

- 2019年：GW期間は、例年よりも日数が多く、10日間の長期休暇であった。
- 昨年（2018年）：GW期間における交通状況と比較により、長期休暇が及ぼす交通特性を分析・把握する。

【GW期間：総日数】

■：休日 ※祝：国民の祝日 休：国民の休日、振替休日

月	4月					5月							休日総数
日	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	
2018年	木	金	土	祝	休	火	水	祝	祝	祝	日	月	7日
2019年	金	土	日	祝	休	祝	休	祝	祝	祝	休	火	10日

昨年よりも休みが3日多く、かつ、連休となっている

■分析内容

- ETC2.0データを活用して、「1.行動特性」、「2.道路の使われ方」、「3.移動範囲の変化」について分析を行い、長期休暇となった2019年：GW期間における交通特性を把握する。

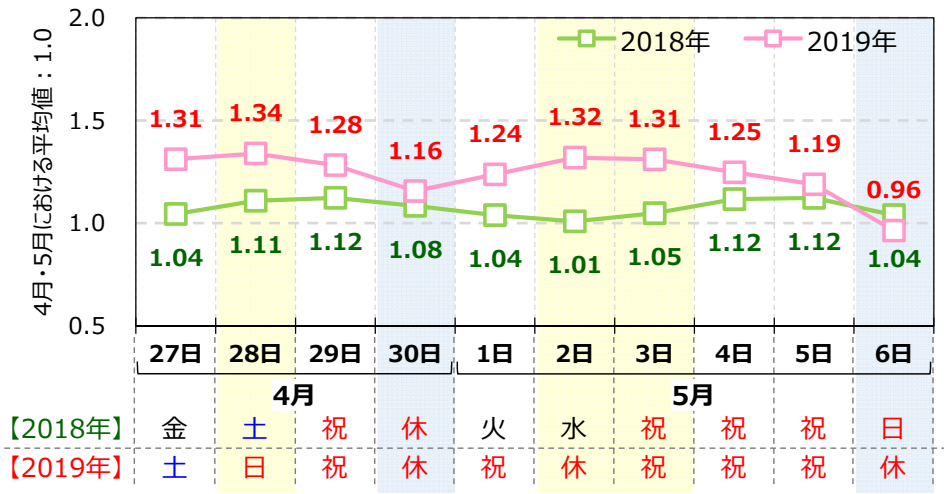
分析項目		分析内容
1.行動特性	日別走行台キロ比較	GW期間中における移動の特徴を把握（2018年・2019年：比較）
	日別走行台キロ比較【道路種別毎】	GW期間中における道路種別毎に移動の特徴を把握（2019年）
	2019年：GW期間における行動特性	GW期間中における行動特性を考察（2019年）
2.道路の使われ方	道路種別毎の取得サンプル数割合	道路種別毎の道路の使われ方の変化を把握（2018年・2019年：比較）
	道路種別毎速度構成割合	道路種別毎の速度構成割合の変化を把握（2018年・2019年：比較）
	速度差分図	GW期間中における速度変化が大きい箇所を把握（2018年・2019年：比較）
3.移動範囲の変化	東名高速道路：豊川ICにおける利用圏域	GW期間における各車の1日単位の移動距離の把握（2019年・2018年：比較） 豊川ICを例に行動範囲の変化を把握

5. 県全体の交通状況・トピック等

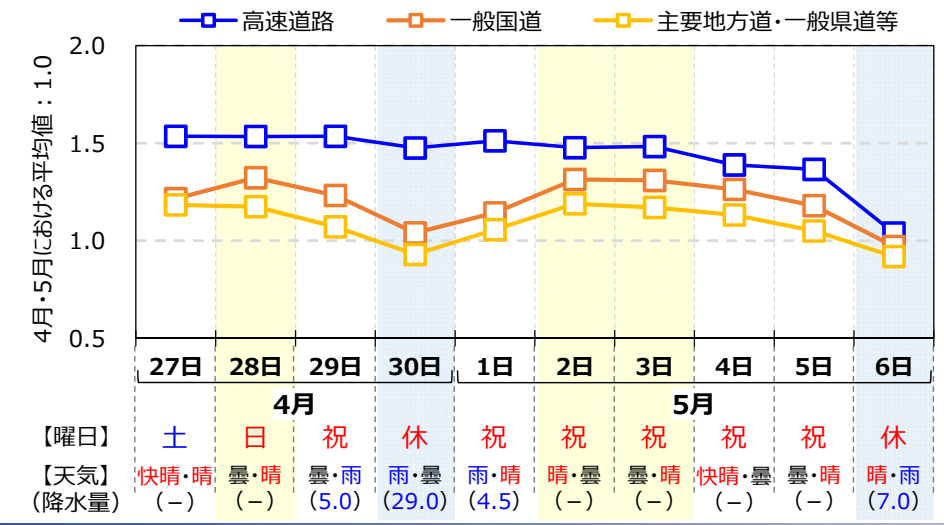
(2) 1. 行動特性分析（走行台キロ比較）

○ GW期間における行動特性について、長期休暇となった2019年は2018年よりも自動車による移動（外出）が多い傾向。また、日にちにおける移動について、2018年は概ね横ばいで推移しているが、2019年は期間中に変動が観測されている。
⇒2019年GW期間の行動特性について、休暇の真ん中日・天候の影響により、前半・後半に移動が分散していたと推測される

■ 日別走行台キロ比較（4月・5月：GW期間を除外した平均値を基準）



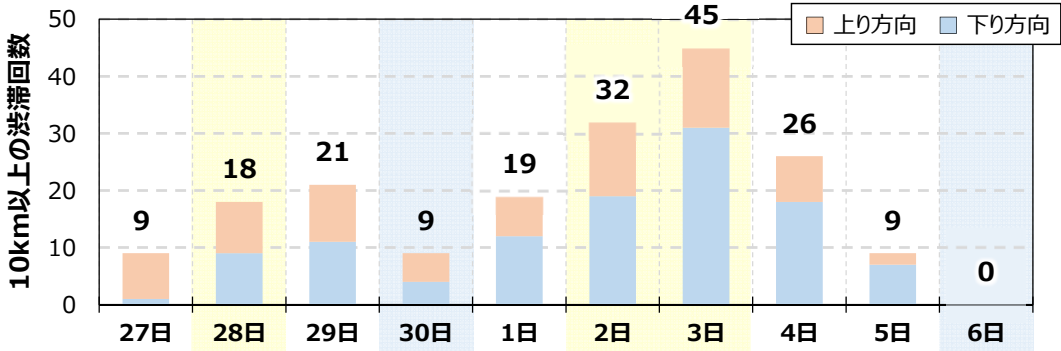
■ 2019年GW期間における日別走行台キロ比較【道路種別毎】
（4月・5月：GW期間を除外した平均値を基準）



■ 2019年：GW期間における行動特性：考察

月	日	曜日	天気	降水量 [mm]	ETC2.0データによる行動特性：考察
4	27	土	快晴・晴	-	【GW期間：前半】 ・帰省移動等の長距離移動（主に高速道路）や 外出等の短距離移動（主に一般道路）の全道 路種別における移動が多い ・一般道路の移動（短距離移動）が少ない ⇒期間真ん中日かつ天候の影響が推測
	28	日	曇・晴	-	
	29	祝	曇・雨	5.0	
	30	休	雨・曇	29.0	
5	1	祝	雨・晴	4.5	【GW期間：後半】 ・Uターン移動等の長距離移動（主に高速道路） や外出等の短距離移動（主に一般道路）の全 道路種別における移動が多い ・高速道路の移動（長距離移動）が少ない ⇒期間最終日の影響が推測
	2	休	晴・曇	-	
	3	祝	曇・晴	-	
	4	祝	快晴・曇	-	
	5	祝	曇・晴	-	
	6	休	晴・雨	7.0	

【参考】NEXCO中日本管内における10km以上の渋滞回数



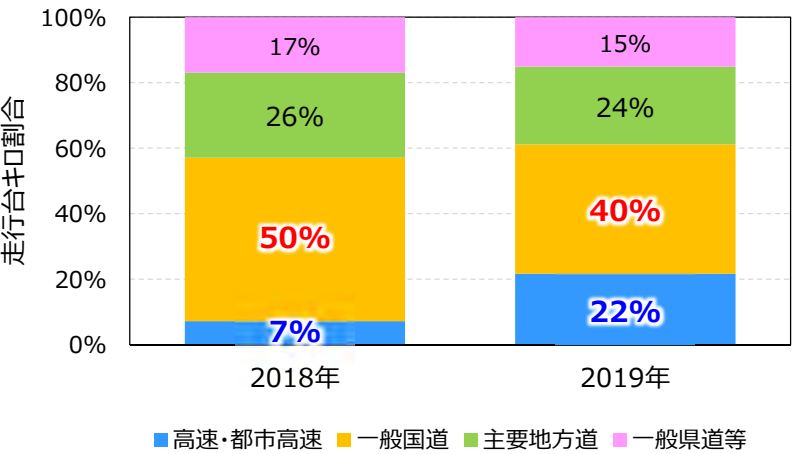
【出典】NEXCO中日本HP（2019年ゴールデンウィーク期間における高速道路の交通状況（速報）【中日本版】）

5. 県全体の交通状況・トピック等

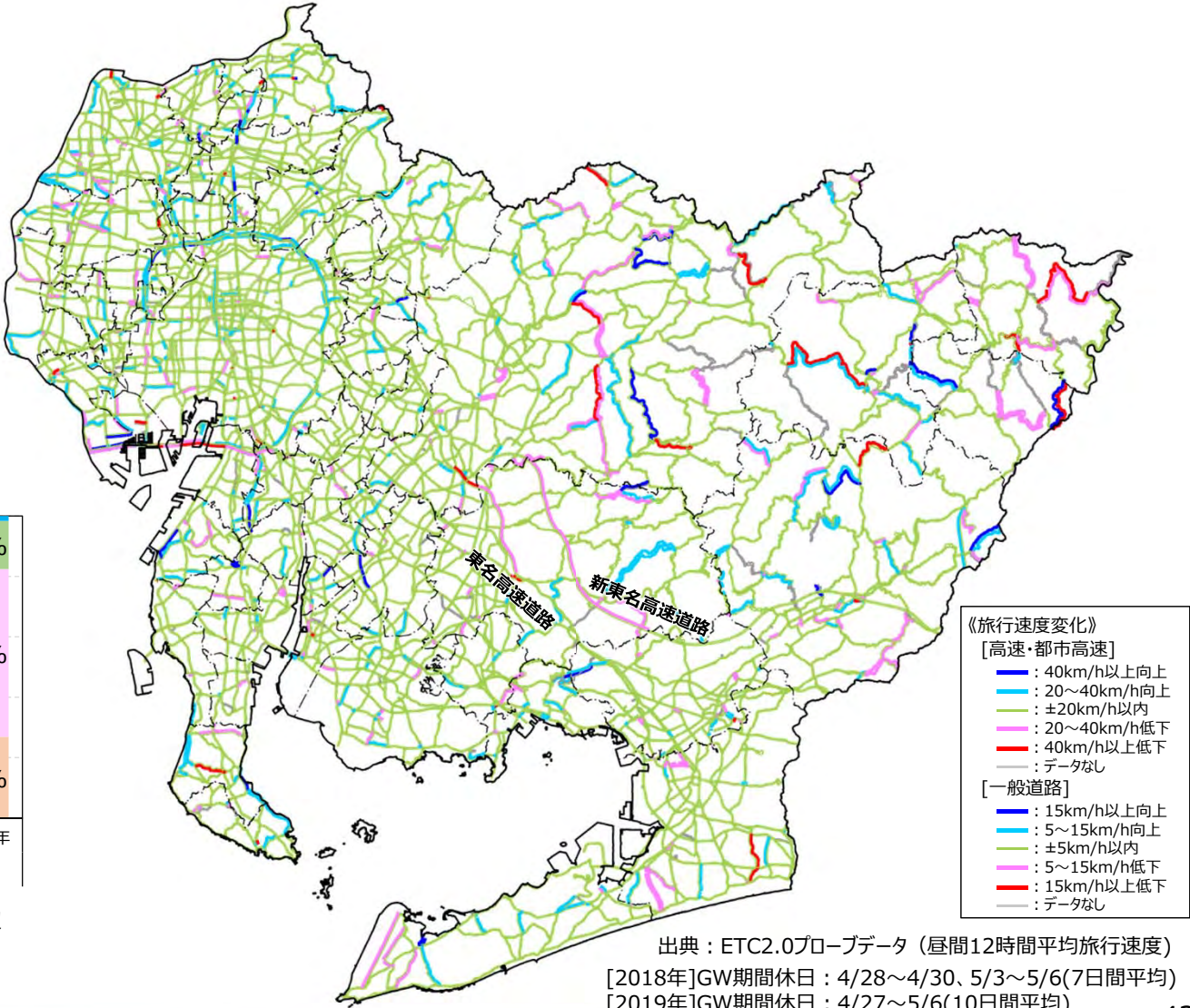
(3) 2. 道路の使われ方分析（旅行速度比較 等）

- 道路種別毎のサンプル数比較では、2018年に比べ、2019年は高速・都市高速道路利用割合が高い（約15ポイント向上）。
- 道路種別毎速度構成割合では、2018年と2019年の旅行速度に大きな差異はなく、同程度の旅行速度が観測。
- ただし、新東名高速道路・東名高速道路等の利用交通が多い路線では、2018年と比較して速度が低下している箇所も存在。

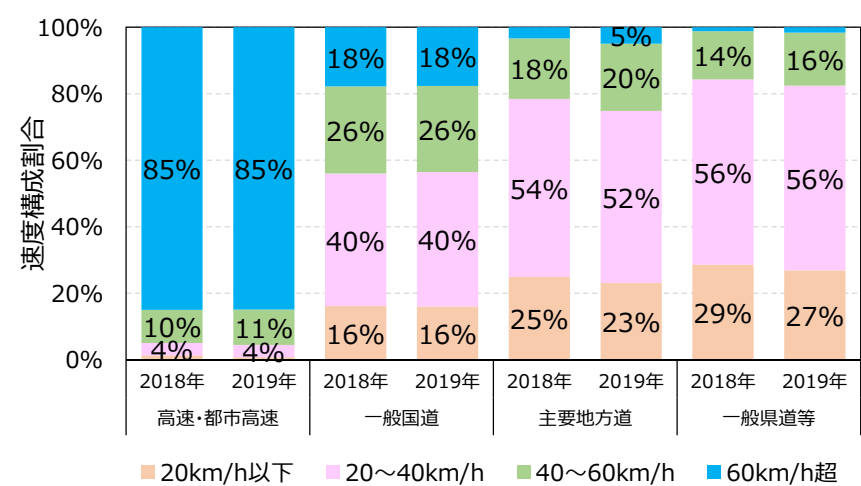
■ 道路種別毎の取得サンプル数割合



■ 旅行速度差分図（2019年：旅行速度 - 2018年：旅行速度）



■ 道路種別毎速度構成割合



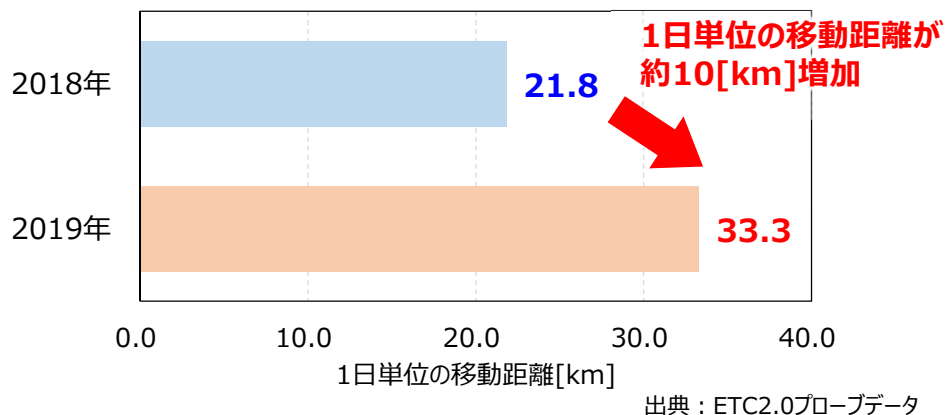
出典：ETC2.0プローブデータ（昼間12時間平均旅行速度）
[2018年]GW期間休日：4/28～4/30、5/3～5/6(7日間平均)
[2019年]GW期間休日：4/27～5/6(10日間平均)

5. 県全体の交通状況・トピック等

(4) 3. 移動範囲の変化（高速道路：IC利用圏域の変化）

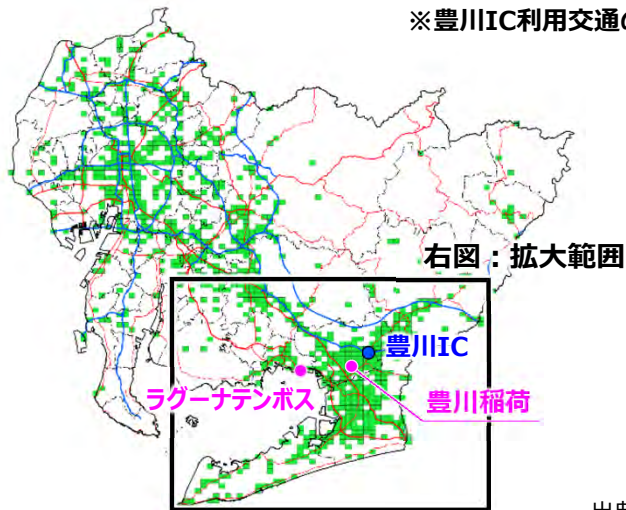
- GW期間における各車の1日単位の移動距離について、2019年は2018年と比較して、増加している傾向。
 - 東名高速道路：豊川ICを事例に利用圏域を比較した結果、豊川ICを中心に10km以上を起終点とする交通が増加しており、利用圏域が拡大している。
- ⇒2019年：GWは長期休暇であったため、広域観光が可能となり、行動範囲の広域化が推測される

■ GW期間における各車の1日単位の移動距離比較



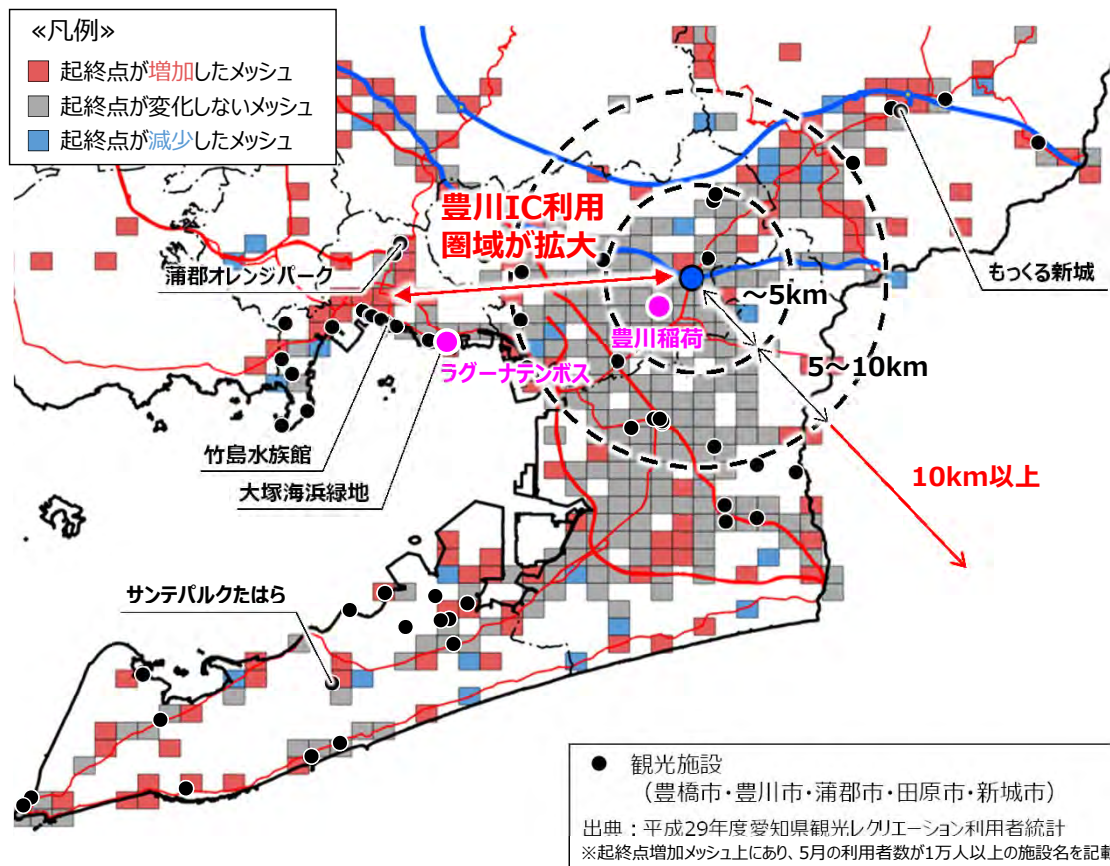
■ 東名高速道路：豊川ICにおける利用圏域（2019年）

※豊川IC利用交通の起終点メッシュを着色



■ 東名高速道路：豊川ICにおける利用圏域（2019年）

※2018年利用圏域との比較



5. 県全体の交通状況・トピック等

(5) GW期間における県内の交通状況分析：まとめ

○ 移動量の増加

昨年（2018年）と比較して、2019年の自動車による**移動量が増加しており、日による変動は大きい傾向**

※2018年は、休日・平日・休日の曜日配列となり、全体的な移動量の増加が少なく、変動も小さい（横ばい）

○ 移動日の分散化

長期休暇の中日や天候等の影響により、4月30日を境界にして、**4月27日～29日【前半】と5月1日～5日【後半】に移動が分散した傾向**

○ 交通集中箇所の渋滞

高速・都市高速道路を利用した長距離移動が増加。また、東西軸：ダブルネットワークの東名高速道路・新東名高速道路では、**交通集中に起因する速度低下が発生**

○ 行動範囲の広域化

広域観光が可能な長期休暇となったため、行動範囲（移動距離）が拡大しており、**高速道路ICを利用した交通の利用圏域が拡大**